

ワイヤレスカメラモニターセット

型番：MT-WCM400

取扱説明書



本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- 本製品のご利用開始前に次のページのチェックリストを元に製品の確認を行ってください。
- 取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

本製品のご利用前に必ずご確認ください

- ☐ 製品の内容物が全て揃っている。

※以下の内容はクイックスタートガイド(P13)を参考にチェックしてください。

モニター本体の初期動作チェック

- ☐ 付属品のACアダプターを接続し、モニター背面の電源ボタンを長押ししモニターの電源が入ることを確認できる。
- ☐ システム設定や録画設定などのメニュー操作ができる。

カメラ本体の初期動作チェック

- ☐ 付属品のACアダプターを使用しカメラの電源が入ることを確認できる。
- ☐ カメラのレンズ部を手や布で完全に覆い隠し、レンズ付近のLEDが赤色に点灯することが確認できる。
- ☐ 増設用のカメラがある場合、モニターとカメラとペアリング設定ができる。
- ☐ ペアリング済みのカメラ映像がモニターに正常に映ることを確認できる。

※カメラ映像が確認できない場合は、ペアリングが正しくできているか、ACアダプターの接続に異常がないかご確認ください。
また、カメラの動作ランプをご確認ください。

緑色点灯：電源ON、モニターと接続状態

赤色点灯：電源ON、モニターと接続していない

消灯：電源OFF

※複数台のカメラの初期動作チェックを行っていただく場合、電源が入っているカメラ同士が近くにあると電波が混線し、ペアリング設定やカメラ映像の確認が正常に行えない可能性があります。

カメラの電源は1台ずつ繋げてチェックを行ってください。

**万が一、チェックリストの中で正しく確認できない項目がある場合は、
施工する前に下記の連絡先までお問い合わせください。**

TEL : 0268-25-2332

FAX : 0268-25-2398

Mail : mtsales@mothertool.co.jp

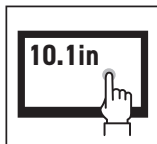
受付時間 9:00 ~ 17:30

※土日祝日、年末年始、夏季休暇等、
当社の休日は受け付けておりません。

目次

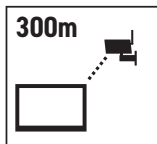
製品特長	4	設定	27
ご利用に際して	5	録画設定	28
使用上のご注意	5	■録画再生	28
無線電波について	6	■スケジュール録画	31
記録メディアについて	7	■動体検知録画	32
内容物	8	カメラ設定	33
各部名称	9	■カメラ表示	33
製品仕様	11	■解像度・画質設定	34
クイックスタートガイド	13	■カメラペ어링設定	35
初期セットアップ	13	■カメラマイク音量	35
■設置前の確認	13	ネットワーク設定	36
■ペ어링	15	■ネットワーク情報	36
■記録メディアの接続	15	■ネットワークパスワード	37
■フォーマット	16	■IP アドレス設定	37
■記録メディアの選択	16	■プッシュ通知	38
■録画の確認	17	システム	39
■仮設置	17	■本体設定	39
カメラとモニターの設定	18	■表示設定	41
■取付金具の接続	18	■記録メディア設定	42
■カメラの設置	18	■フリッカー設定	43
■モニターの設置	19	外部モニターとの接続	44
カメラ設置後の設定	20	遠隔視聴アプリケーション	
■日時設定	20	WCMVについて	45
■上書き録画設定	20	WCMV の機能について	45
■省電力設定	20	録画時間の目安	51
スマートフォン・タブレットの接続	21	オプション品	51
■ネットワーク設定	21	故障かなと思ったら	52
■パスワード設定	23	免責について	57
■専用アプリ「WCMV」の登録	23	修理について	57
■モニターの登録	24	無償修理について	58
■映像の視聴	25	有償修理について	58
■録画再生	25	保証書	60
各種機能について	26		
ライブ画面について	26		
■クイックメニュー	27		

製品特長



10.1 インチタッチパネルモニター

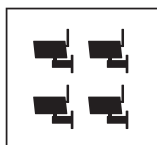
大画面で映像が視認しやすく、直感的な操作が可能なタッチパネル式です。



通信可能距離最大 300m

カメラとモニター間の最大通信距離は見通しの良い環境で最大 300m です。

※カメラとモニターの間に壁などがある場合、電波が減衰して通信距離が短くなります。



カメラ最大 4 台接続

モニターにカメラを最大 4 台まで繋げることができます。

※増設用カメラ MTW-INC400IR（別売）



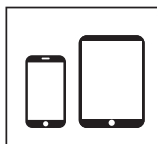
防塵型・耐水型構造

カメラは保護等級 IP66 に準拠し、防水・防塵構造となっているので屋外で利用できます。



暗視撮影対応

赤外線を照射する LED ライトを搭載し、周囲が暗くなると自動的に白黒映像に切り替わります。



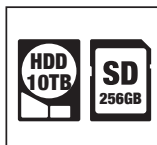
スマートフォン・タブレット対応

モニターを LAN ケーブルでルーターに繋ぐことで、外出先からお使いの iOS / Android 端末で映像を確認できます。



動体検知

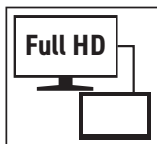
映像のフレーム間変化による録画が可能です。また検知時に iOS / Android 端末に通知する機能があります。



録画機能

外付けハードディスク（別売）最大 10TB、SD カード（別売）最大 256GB に映像を保存できます。

※ USB バスパワー駆動の HDD には対応していません。



フルハイビジョン監視

モニターをフルハイビジョンモニターに繋ぐことで、より精細な映像をご確認いただけます。

※ MT-WCM400 のモニターは消灯します。

ご利用に際して

使用上のご注意

- 本製品を分解・改造しないでください。分解・改造した場合は、保証対象外となります。故障の際は、販売店にお問い合わせください。
 - 本製品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。本製品単独で犯罪などを防止するものではありません。
 - 本製品に関して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害や被害について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - お客様の誤使用や不注意による障害または本製品の破損などの不便、損害および被害について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - 地震・雷・風水害・雪害などの自然災害、その他異常な条件下での使用により生じた損害について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - お客様による本製品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかに関わらず発生した故障、損害および被害について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - 本製品の故障および不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が確認できないことによる不便、損害および被害について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - 製品の故障により発生する再設置・再施工等の工事費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便、損害および被害について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - お客様による監視映像(記録を含む)が何らかの理由で公となり、または使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求およびクレーム等について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - 記録または登録した情報内容の何らかの原因による消失について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - 本製品は、インターネットに接続しなくてもご使用いただけますが、遠隔監視を行う場合、有線接続できるインターネット環境が必要です。インターネット環境には、接続するカメラの台数や映像設定に応じた、十分な回線帯域が必要です。十分な回線帯域が確保できない場合は、映像の途切れや遅延が発生する場合があります。
 - 本製品をネットワークに接続する場合は、すでにご使用中の回線帯域を圧迫する可能性があります。本製品のために既存の回線とは分けて、速度が速く、情報交通量が少なく安定した通信が確立できる環境を構築してください。
 - 本製品を暖房機器などの温風が直接当たる場所や直射日光が当たる場所へ設置することはおやめください。内部の部品の寿命を縮める原因になります。仕様に明記してある温湿度以上での使用はおやめください。
 - 電源を切るときは、必ず本体裏面の電源ボタンを長押しして電源を切ってください。アダプターを抜いて電源を遮断すると、記録媒体内の録画データやシステムデータが破損し、異常が生じる可能性があります。
 - ノイズ障害やその他の原因(不適切な電源オフ操作等)により記録媒体のデータが破損して録画・再生において動作しなかったり、途中で止まったりなどの異常が生じる可能性があります。この様な場合は記録媒体のフォーマットを行ってください。フォーマットをするとディスク内の全ての録画データが消去されますので、必要な場合は、事前に録画データのバックアップを行ってください。
 - 電源の頻繁な入り切りは、記録媒体の寿命を短くし、データ破損の原因にもなりますので、ご注意ください。
 - 本製品は、設置環境内の電子機器や電気線等の電磁誘導や外的要因による過電圧等により、不具合が発生したり故障したりする場合があります。本製品への影響を最小限にするために、施工に際して、以下の絶縁等の処置をお願いします。
- ※以下の処置はすべての不具合および故障の原因を解決するものではありません。
- ・カメラの電源端子と付属アダプターの端子の接続部を絶縁ビニールテープで巻いてください。
 - ・屋外設置の場合は、まず、接続部を自己融着テープで巻き、ビニールテープは自己融着テープの上に巻いてください。
 - ・屋外設置の場合は、PF管等を配管し、配管の中に電源ケーブルを通して配線してください。
 - ・カメラは直接設置せず、プラスチック等のボックスに設置し、ボックスを天井や壁等に設置してください。また、ボックス内に端子接続部を収納してください。ただし、ケーブルにストレスがかかるような収納はお止めください。
 - ・アダプター本体は防水ではありません。防水ケースなどに入れて、防水処理を行ってください。故障の原因となります。
- 製品仕様および外観は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。
 - 付属の ACアダプター以外のアダプターを使用しないでください。

- 本製品に付属している ACアダプター及び電源コードは、他の機器には使用できません。
- 本製品は MT-WCM300、MTW-INC300IR との互換性はありません。

無線電波について

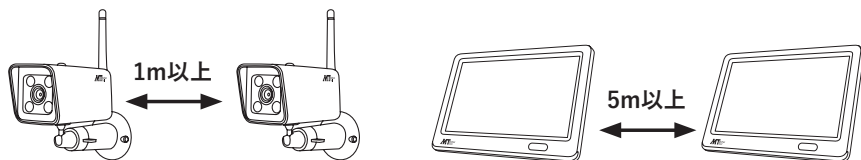
- 本製品の電波到達距離 300m は、カメラとモニターの間に遮蔽物や電波妨害がない環境での距離を示します。設置環境における遮蔽物の有無、天候や木の葉などによって到達距離が減衰します。電波到達距離 300m はあらゆる環境下での電波の送受信を保証するものではありません。
※遮蔽物の材質や厚み、枚数によって電波到達距離は変化します。下記は壁が 1 枚の場合の目安です。
電波到達距離目安：木造家屋 / 30～50m、鉄骨 RC / 20～30m
- 次のような場合は電波到達距離が極端に短くなる可能性があります。
 - ・鉄筋や鉄骨を使用した建物内外に設置する場合
 - ・カメラとモニターが別の階層や別の建物にある場合
 - ・カメラとモニターの間に以下の障害物がある場合
外壁、金属製の扉や雨戸、トタンなどの金属製の外壁材、金属箔が含まれる断熱材、金属製の家具など
- お使いになる前に設置環境を必ずご確認ください。
- 電波状況が改善されない場合は、別売の高利得アンテナのご利用により電波を増幅したり、別売のアンテナ用延長ケーブルのご利用によりカメラとモニターのアンテナ間の距離を近づけたりすることで、改善する可能性があります。

■機器同士の距離について

複数台のカメラやモニターをご使用になる場合は、機器同士の距離にご注意ください。

機器同士の距離が近すぎると、電波干渉により映像の遅延や途切れなど、通信不良が発生するおそれがあります。

カメラ同士の距離は最低 1m 以上、モニター同士の距離は最低 5m 以上を確保して設置してください。



■他の無線機器について

- 本製品は、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の第 2 条第 19 号に規定される「2.4GHz 帯高度化省電力データ通信システム」に種別されます。空中線電力は 10mw 以下に指定されており、設計の認証を受けております。
- 本製品の通信は、FHSS（周波数ホッピングスペクトラム拡散方式）を用いています。カメラは、周波数帯 2406MHz～2475MHz の間で 3MHz ごと 24 チャンネルを時間毎にずらして、映像信号をモニターへ送信します。周波数を変えながら信号を伝送するため、他の機器からの影響を軽減することが可能です。カメラが送信機、モニターが受信機の役割をもっています。
- 本製品の使用周波数帯では産業・科学・医療 機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）、通信設備以外の高周波利用設備が運用されています。
- 本機を使用する前に、近くで前項の設備が運用されていないことを確認してください。万一、これらの設備に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、設置場所の移動を行いお互いに干渉が起きないようにしてください。
- また、電子レンジ、無線 LAN 機器、無線 AV 機器、その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の近くで本製品を使用すると、通信が不安定になったり、途切れたりすることがあります。その際は、本製品の設置場所を変更するか、他機器の電源を切り、動作状況を確認してください。

記録メディアについて

■ハードディスク

- ・USB2.0接続タイプのハードディスクが使用できます。
- ・USB3.0専用モデルには対応していません。
- ・USBバスパワータイプのハードディスクには対応していません。
- ・最大 10TBまでのハードディスクを認識可能です。

動作確認済みモデル

- ・ Western Digital製: WDBBKG0100HBK WD Elements デスクトップ HDDストレージ

■SD カード

- ・ UHS-I(クラス 10以上) のSDカードが使用できます。
- ・ UHS-IIカードおよび microSDカードには対応していません。
- ・ 最大 256GBまでのSDカードを認識可能です。

動作確認済みメーカー

- ・ SanDisk
- ・ Transcend

■記録メディアのフォーマットについて

本製品では、FAT32形式でフォーマットされた記録媒体が使用できます。

記録メディアを接続しても本製品が認識しない場合は、パソコンを使用して FAT32形式に再フォーマットしてから接続してください。

なお、パソコンでの FAT32フォーマット方法については、各記録媒体のメーカーにご確認ください。

また、録画を始める前に本体のフォーマットメニューからフォーマットを行ってください。

■記録媒体の寿命について

ハードディスクやSDカードなどの記録メディアは消耗品です。

各メーカーが提示している使用目安や寿命を参考に、定期的な交換を推奨します。

記録メディアが劣化・故障したまま使用を続けた場合、本体の動作に不具合が生じるおそれがありますのでご注意ください。

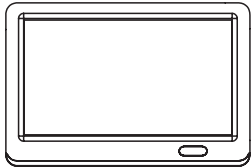
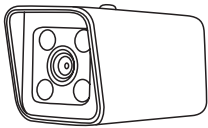
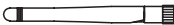
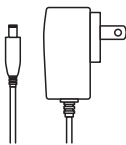
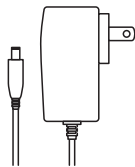
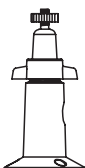
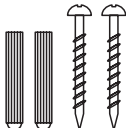
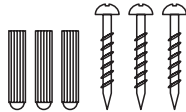
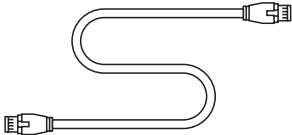
■ハードディスク、SD カードの取り外しについて

録画中、録画データ再生中のハードディスクやSDカードなどの記録メディアの取り外しはデータの破損に繋がります。

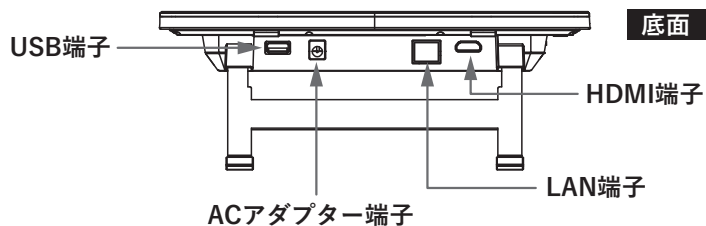
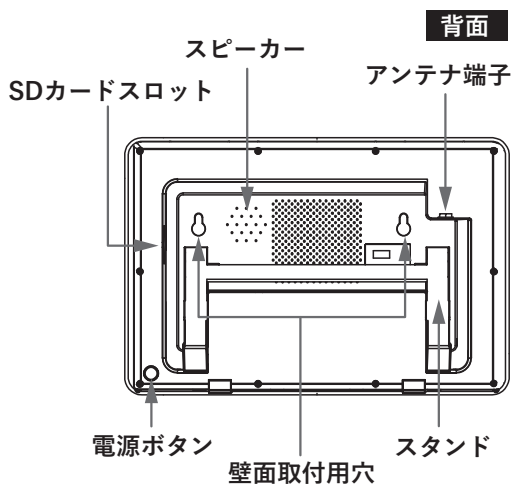
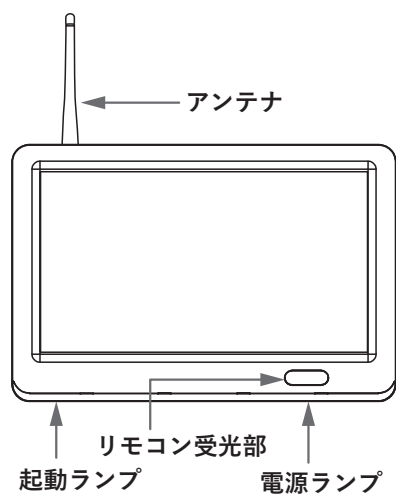
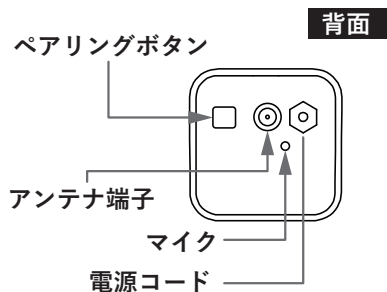
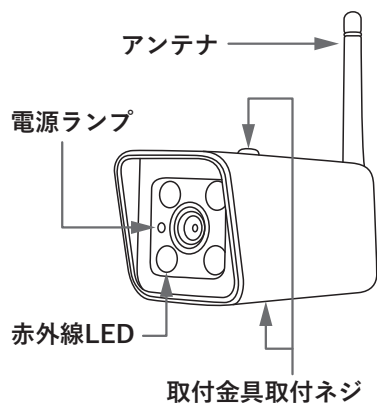
録画や録画再生を停止して取り外してください。

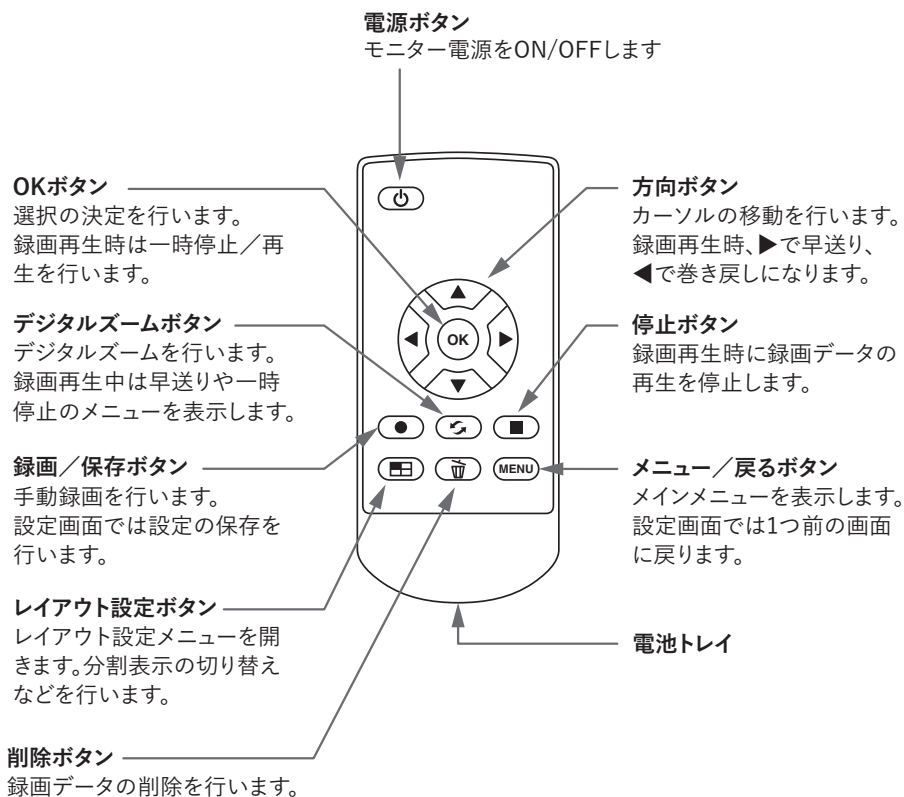
内容物

ご利用前に以下内容物が全て揃っているか、必ずご確認ください。

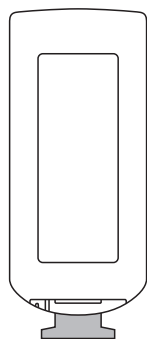
 モニター本体 × 1	 カメラ本体 × 1
 モニター用アンテナ × 1	 カメラ用アンテナ × 1
 モニター用アダプター × 1	 カメラ用アダプター × 1
 リモコン × 1	 カメラ用取付金具 × 1
 モニター用ネジアンカーセット × 1	 カメラ用ネジアンカーセット × 1
 LAN ケーブル 1.5m × 1	 取扱説明書 × 1

各部名称



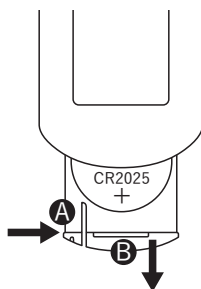


■電池交換



使用する際には絶縁シートを引き抜いて使用します。

絶縁シート



Aを矢印の方向に押しながらか、Bを引き抜きます。
+が上になるように電池を挿入し、しっかりと奥まで押し込みます。

付属している電池は、お試し電池です。自然放電等により使用時間が短い場合もあります。
リモコンが反応しない場合には新しい電池に交換してください。

仕様

■カメラ仕様

イメージセンサー	1/3 インチカラー CMOS
有効画素	1920(H)×1080(V) 約 200 万画素
レンズ	4mm F2.3
視野角	約 85°
被写体最低照度	3lux
内蔵マイク感度	-47dB
赤外線 LED	4 基 (赤外線照射距離：約 20m)
電源	DC12V 2A
消費電力	最大約 7W
ケーブル長	約 0.5m AC アダプターケーブル長 1.5m
保護等級	IP66
動作温度範囲	-10 ～ 50°C、15 ～ 85%RH (結露無きこと)
保存温度範囲	-40 ～ 85°C、10 ～ 90%RH (結露無きこと)
寸法	60(W)×60(H)×102(D)mm (取付金具およびアンテナ含まず)
本体重量	約 310g (取付金具含まず)

■モニター仕様

モニターサイズ	10.1 型 TFT
解像度	1024×600 約 61 万画素
タッチパネル	静電容量方式
カメラ接続可能台数	最大 4 台 ※増設用カメラ別売 MTW-INC400IR
分割表示	1 画面表示 / 1 画面大 3 画面小表示 / 4 画面表示 / 画面自動切替表示
フレームレート(最大)	15FPS
HDMI 端子	HDMI タイプ A
LAN 端子	RJ-45
SD カードスロット	最大 256GB (SDXC/SDHC 対応)
USB 端子	最大 10TB (外付けハードディスク USB2.0 対応) USB-A
電源	DC12V 1A
消費電力	最大約 4W
ケーブル長	AC アダプターケーブル長 1.5m
動作温度範囲	-10 ～ 50°C、15 ～ 85%RH (結露無きこと)
保存温度範囲	-20 ～ 60°C 10 ～ 90%RH (結露無きこと)
寸法	261(W)×175(H)×37(D)mm
本体重量	約 787g

■録画

記録媒体	SD カード 最大 256GB (SDXC/SDHC 対応) ※別売 ハードディスク 最大 10TB (USB-A、USB2.0) ※別売
録画解像度	1920×1080 / 1280×720 / 640×480
フォーマット	SD カード : FAT32 / ハードディスク : exFAT
ファイル形式	AVI
録画機能	スケジュール、動体検知、手動
録画モード	通常 (容量がなくなると録画停止) 上書き (古いデータを削除し録画継続)
再生	モニター、パソコン、iOS/Android 端末

■通信

周波数帯域	2400 ~ 2483.5MHz
スペクトラム拡散	周波数ホッピングスペクトラム拡散方式 (FHSS)
データレート	最大 12Mbps
ファイル形式	AVI
直角位相振幅変調	16QAM/QPSK BPSK
伝送利得	最大出力 20dBm、カメラ : 2dBi、モニター : 5dBi
電波送受信距離	最大 300m (見通し)

■アプリ

専用アプリ	WCMV (App store / Google Play)
対応 OS	iOS 9.0 以降 Android 4.0 以降

クイックスタートガイド

初期セットアップ

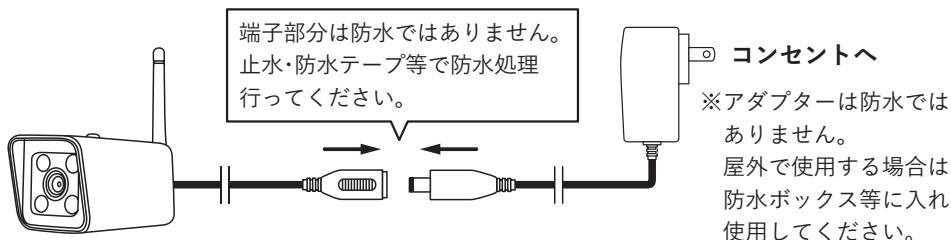
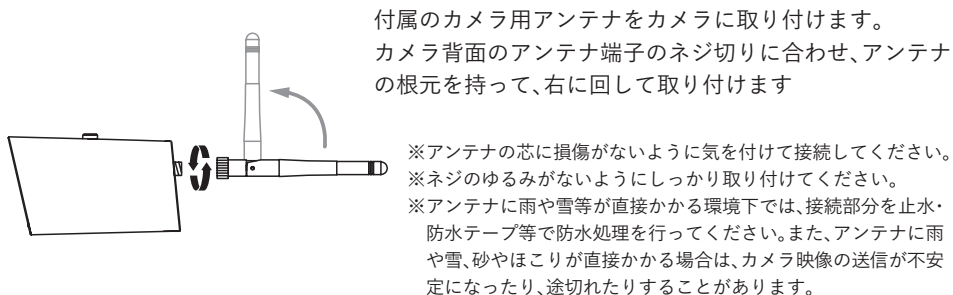
■設置前の確認

カメラを設置する前に、モニターとカメラを近くに置き、映像が正しく表示されるか必ず認してください。

カメラにカメラ用アンテナとカメラ用アダプターを取り付け、電源に接続してください。

※アンテナを取り付けない場合、映像の伝送は行えません。

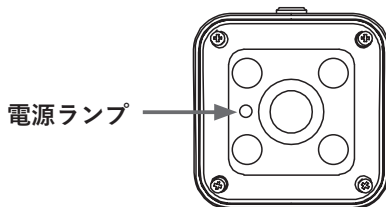
必ずアンテナを正しく取り付けてから使用してください。

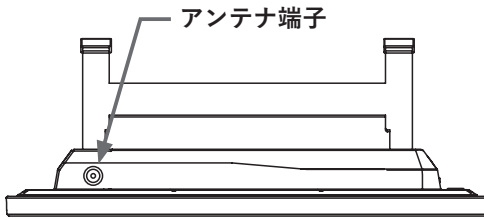


付属のACアダプターをカメラから出ているアダプター端子に取り付けます。アダプターはコンセントに接続します。

※必ず付属のカメラ用アダプターを使用してください。

カメラに電源が供給されるとカメラの電源ランプが赤色に点灯します。

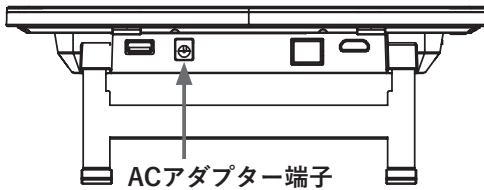




付属のモニター用アンテナをモニターに取り付けます。モニター背面上部のアンテナ端子のネジ切りに合わせ、アンテナの根元を持って、右に回して取り付けます。

※アンテナの芯に損傷がないように気を付けて接続してください。

※ネジのゆるみがないようにしっかり取り付けてください。



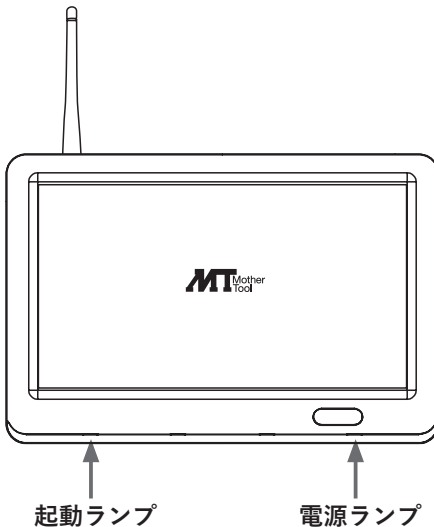
付属のモニター用ACアダプターをモニター背面にあるACアダプター端子に取り付けます。コンセントプラグはコンセントに接続します。

※必ず付属のACアダプターをご使用ください。

※モニターは防水構造ではありません。水に濡れない場所でご使用ください。

※映像を録画する際は、アダプターを接続する前にSDカードもしくは外付ハードディスクをモニターに接続してください。モニターの動作中に接続すると認識しない場合があります。

※SDカードおよび外付ハードディスクはFAT32形式にのみ対応しております。



コンセントに接続すると電源ランプと起動ランプが点灯し、自動的にモニターが起動します。しばらくするとカメラの映像が表示されます。

※映像が表示されず「信号なし」と表示される場合アンテナの接続状況を確認します。

改善されない場合には、カメラを再起動してください。

起動ランプが点灯しない場合は背面左下の電源ボタンを押してください。

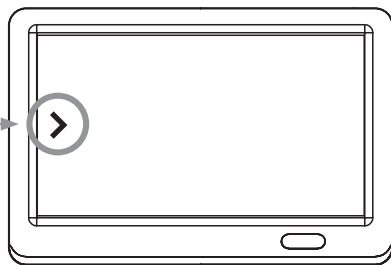
カメラとモニターが正常に通信している場合はカメラの電源ランプが緑色に点灯します。

複数台カメラを使用する場合は必ずペアリングを行ってください。

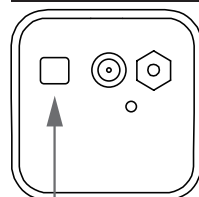
■ペアリング

複数台カメラを使用する場合は、設置前にペアリングが必要です。

- ①画面左側の「>」を選択します。
- ②「設定」を選択します。
- ③「カメラ設定」を選択します。
- ④「カメラペアリング設定」を選択します。
- ⑤未登録のカメラの「ペアリング」を選択します。
- ⑥「ペアリング中」の表示が出ている間にペアリングを行うカメラのペアリングボタンを長押しします。ペアリングモードになると電源ランプが赤と緑、交互に点滅します。点滅が始まったらペアリングボタンを離してください。
※カメラ本体へ電源が供給され、20秒以上経過してからペアリングの操作を行ってください。
- ⑦「ペアリング完了」の表示が出るとモニターにカメラが登録されます。ライブ画面で映像が表示されているか確認します。
- ⑧3～4台のカメラを登録する場合は上記の手順を繰り返します。



カメラ背面



ペアリングボタン

■記録メディアの接続

ハードディスク

モニターのUSBポートにハードディスクを接続します。

モニター底面



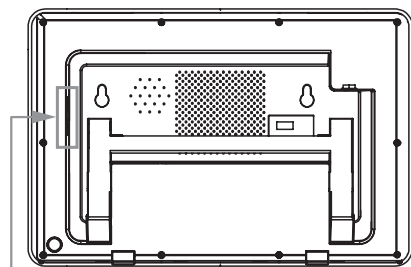
モニター背面

SDカード

モニター背面の左側面のSDカードスロットにSDカードを挿入します。

※MicroSDカードは使用できません。

MicroSDアダプターを使用した場合であっても正常に動作しないことがあります。



SDカードスロット

■フォーマット

記録メディアはモニターに接続してフォーマットが必要です。

以下の方法でフォーマットを行ってください。

①画面左側の「>」を選択します。

②「設定」を選択します。

③「システム」を選択します。

④「記録メディア設定」を選択します。

⑤「フォーマット」を選択します。

⑥「SDカード」もしくは「USBデバイス」を選択します。

⑦SDカード

「実行」を選択すると警告ダイアログが表示されます。再度「実行」を選択するとフォーマットが開始します。

ハードディスク

「パーティション化とフォーマット」を選択するとフォーマットが開始します。
ポップアップが消えるとフォーマットが完了です。



※フォーマットが失敗する場合や記録メディアを認識しない場合には、パソコンを使用してFAT32形式に再フォーマットしてから接続してください。

なお、パソコンでのFAT32フォーマット方法については、各記録媒体のメーカーにご確認ください。

■記録メディアの選択

フォーマットが終了したら記録メディアを選択します。

右上の  戻るボタンを選択します。

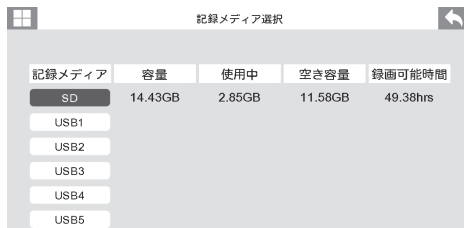
SDカード、USBデバイスの画面に戻ったら再度  戻るボタンを選択します。

「記録メディア選択」を選択します。

容量などが表示されていることを確認し、記録メディアを選択します。

ハードディスクに録画する場合にはUSB1を選択します。

USB1が一杯になると自動的にUSB2に録画します。



※2TB以上のハードディスクはUSB1、USB2、USB3、USB4、USB5という名称で2TBごと分割されます。

「保存」を選択し設定を保存します。

■録画の確認

記録メディアのフォーマットが完了したら録画の確認を行います。

①画面左側の「>」を選択します。

②「設定」を選択します。

③「録画設定」を選択します。

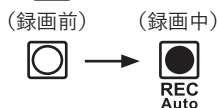
④「スケジュール録画」を選択します。

⑤「全て ON」を選択します。

⑥全ての曜日・時間にチェックが入ったことを確認して「保存」を選択します。

※録画設定はカメラごとに行います。ch2のカメラの設定はを選択し同様に設定します。

⑦ライブ画面に戻り録画アイコンが表示されていれば正常に録画されています。



■仮設置

カメラとモニターの設定が完了したら実際の設置環境に各機器を移動し再度映像が表示されるか確認します。

カメラ起動後にしばらくしてから電源ランプが赤色から緑色に変わらない場合は、モニターとの通信ができていないことを示します。

モニターの設置位置の変更や、アンテナの向きを調整し通信が安定するか確認します。

モニター左上に表示される受信強度アイコンを確認してください。

 **5～4本:** 通信は良好です。

 **3本:** 通信が不安定です。映像の遅延や途切れなど発生しやすい状況です。
設置位置を見直す必要があります。

映像の画質を落とすと遅延などは少なくなる場合があります。

2本以下: 通信はしますが、映像を伝送するには電波が弱い状況です。
設置位置の見直しが必要です。

電波状況が悪い場合にはオプション品で改善する場合があります。(p51参照)

ここまでの内容で正しく動作しない場合には、設置工事を行う前に下記の
連絡先まで必ずご連絡ください。

TEL : 0268-25-2332

FAX : 0268-25-2398

Mail : mtsales@mothertool.co.jp

受付時間 9:00 ～ 17:30

※土日祝日、年末年始、夏季休暇等、
当社の休日は受け付けておりません。

カメラとモニターの設置

仮設置にてカメラとモニターの通信が問題なければカメラを設置します。

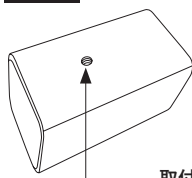
■取付金具の接続

カメラと取付金具を接続します。

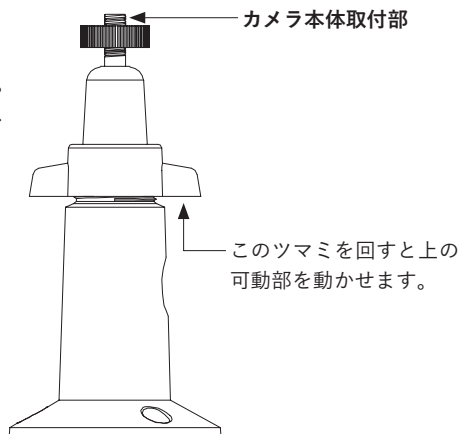
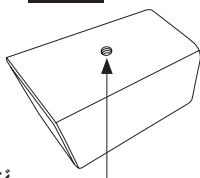
取付金具はカメラ本体の底面か天面に接続します。

カメラ天面に接続する場合は、ネジを外して接続してください。

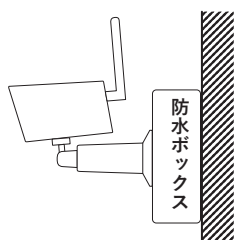
底面



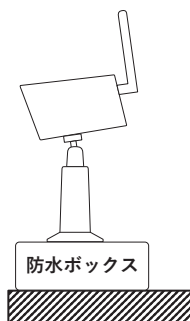
天面



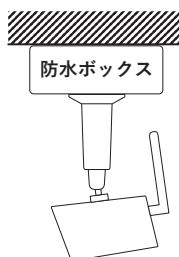
取付例



■壁面設置



■水平面設置

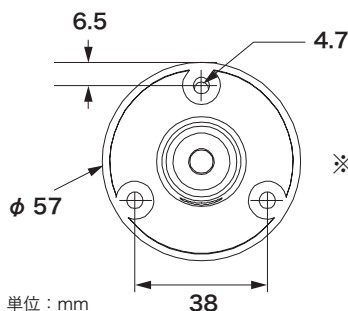


■天井設置

■カメラの設置

カメラ用取付金具の設置面は $\phi 57\text{mm}$ です。取り付ける場所を決めたら、付属のネジを使用し固定します。石膏ボードや木材に設置する際は、 $\phi 6.5\text{mm}$ の穴を開けてから付属のアンカーを打ち込んでください。 ※取付面に適したアンカーをご用意ください。

取付面



※設置場所が金属製の場合、漏電や雷などの影響で故障するリスクが高まります。

樹脂製のボックスなどを間に挟むことで故障のリスクを軽減することができます。

※アダプター本体・コネクタ部は防水ではありません。

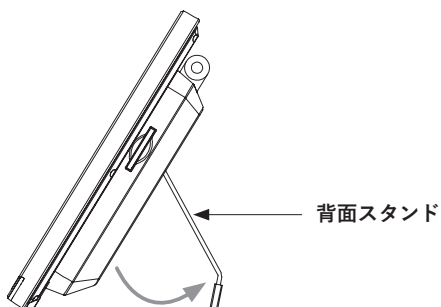
屋外で使用する場合は、コネクタは自己融着テープやビニールテープなどで防水処理を行ってください。

アダプター本体は防水ボックス等に入れ使用してください。

■モニターを設置

平面への設置

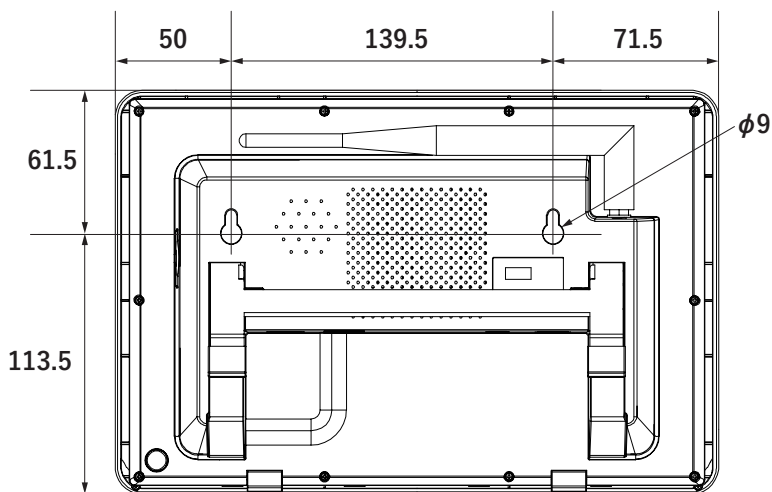
平面に設置する場合は、背面のスタンドを起こして立てかけてください。



壁面への設置

取り付ける場所を決めたら、付属のネジを使用して固定します。

石膏ボードや木材に設置する際は、 $\Phi 7\text{mm}$ の穴を開けてから付属のアンカーを打ち込んでください。 ※取付面に適したアンカーをご用意ください。



単位：mm

カメラ設置後の設定

実際に設置が完了したら、日時や録画などの設定を行います。

■日時設定

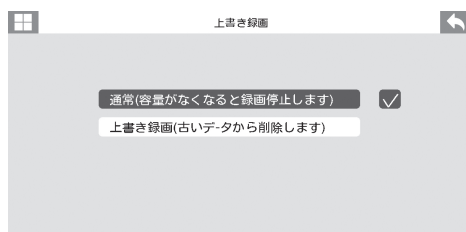
- ①画面左側の「▶」を選択します。
- ②「設定」を選択します。
- ③「システム」を選択します。
- ④「本体設定」を選択します。
- ⑤「日時設定」を選択します。
- ⑥現在の日時を入力して「保存」を選択します。



■上書き録画設定

記録メディアが一杯になった時に古いデータを削除し上書きする「上書き録画」か、容量がなくなると録画を停止する「通常」のどちらかを選択します。

- ①画面左側の「▶」を選択します。
- ②「設定」を選択します。
- ③「システム」を選択します。
- ④「記録メディア設定」を選択します。
- ⑤「上書き録画」を選択します。
- ⑥「通常」もしくは「上書き録画」を選択します。

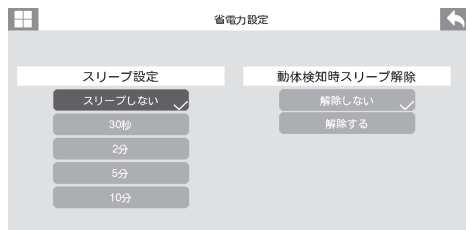


■省電力設定

モニターを操作しないとき設定した時間で表示をOFFにすることができます。

液晶モニターは長時間同じ画面を表示すると、その画像が残像となる焼付きが発生することがあります。本機能を使用することで焼き付きを防ぐことができます。

- ①画面左側の「▶」を選択します。
- ②「設定」を選択します。
- ③「システム」を選択します。
- ④「表示設定」を選択します。
- ⑤「省電力設定」を選択します。
- ⑥「スリープ設定」では無操作時に非表示に切り替わるまでの時間を設定します。
「動体検知時スリープ解除」を「解除する」に設定すると映像に変化があると自動的に表示します。



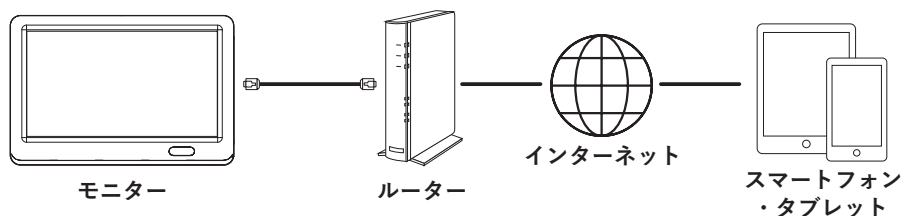
スマートフォン・タブレットの接続

インターネット回線を利用してスマートフォンやタブレットからの遠隔視聴が可能です。モニターを設置箇所に有線 LAN 接続可能なインターネット環境が必要になります。また、iOS または Android OS 搭載のスマートフォン・タブレットが必要になります。

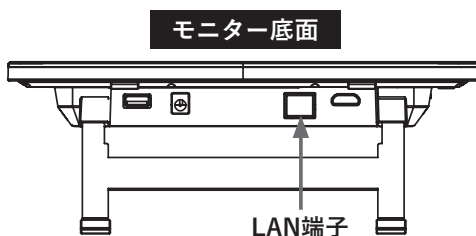
※パソコンからの視聴には対応していません。

※モニターを設置する場所のインターネット回線が、MNO や MVNO が提供する LTE 通信回線の場合、遠隔視聴がご利用いただけない場合があります。

遠隔視聴を使用する場合は、グローバル IP アドレスが利用可能な回線であるか、通信回線の提供元に確認してください。



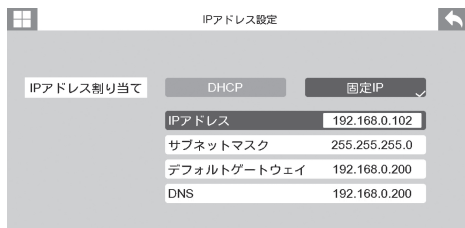
ルーターの LAN 端子とモニターの LAN 端子を LAN ケーブルで接続します。



■ネットワーク設定

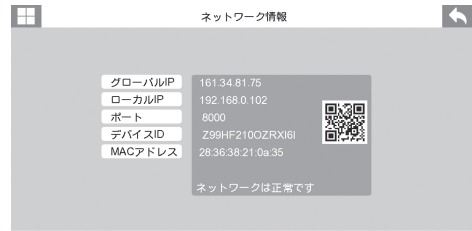
- ①画面左側の「>」を選択します。
- ②「設定」を選択します。
- ③「ネットワーク設定」を選択します。
- ④「IP アドレス設定」を選択します。
- ⑤「DHCP」もしくは「固定 IP」を選択し保存を選択します。

※一般的なインターネット環境であれば DHCP を使用してください。
固定 IP を使用する場合はネットワーク管理者やルーターを設置した方にに入力内容を確認してください。



- ⑥「ネットワーク情報」を選択します。
「ネットワークは正常です」と表示されて
いれば設定完了です。
右上の  戻るボタンを選択します。

※エラーメッセージが表示されている場合
は以下の内容を確認します。



☐ ハブ等を経由してルーターに接続している場合には、ルーターに直接接続してください。

☐ 「サーバーが見つかりませんでした」と表示されている場合はモニター側、ルーター側共に
LANケーブルは正常に接続されているか確認します。

☐ 「サーバーが見つかりませんでした」と表示されていて、ローカル IPが空白の場合は DHCP
で IPアドレスの割当が行われていません。
ルーターに DHCP機能があるか？ DHCPの割当可能な数が上限に達していないか確認して
ください。ルーターの確認についてはネットワーク管理者やルーターを設置した方に確
認してください。

☐ 「サーバーが見つかりませんでした」と表示されていて、ローカル IPが入力されている場合
は IPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイ・DNSの設定値が間違っています。
接続しているネットワーク環境に合った設定値を入力します。
設定値がわからない場合にはネットワーク管理者やルーターを設置した方に入力内容を
確認してください。

☐ Wifiルーターに接続している場合はアクセスポイント(AP) やブリッジモードになってい
るか確認します。
Wifiルーターがルーターモードで動作している場合には実際のネットワーク環境と異なる
値が入力されている場合があります。
また、アクセスポイントモードに変更すると他のネットワーク機器に影響が出る場合があ
ります。必ずネットワーク管理者やルーターを設置した方に確認して作業してください。

ネットワーク環境の確認方法

モニターと同じネットワークに接続されているパソコンを使用して、ネットワーク環境の確
認を行います。

【Windows OSをお使いの場合】

- ①キーボードの [Windows]+[R]で [ファイル名を指定して実行] ダイアログを開き、「cmd」
と入力し Enterを押すと [コマンド プロンプト]が表示されます。
- ②「ipconfig/ all」と入力し Enterを押します。表示された「サブネットマスク」、「デフォルトゲー
トウェイ」、「DNSサーバー」の数字を控えます。

【MacOSをお使いの場合】

- ①「システム環境設定」を選択し、「ネットワーク環境」を選択します。
- ②表示される「サブネットマスク」、「ルーター」（デフォルトゲートウェイ）、「DNSサーバ」
の数字を控えます。

モニターのゲートウェイ・サブネットマスク・DNSが同様の値になっているか確認します。

■パスワード設定

- ①「ネットワークパスワード」を選択します。
- ②空欄を選択します。
- ③遠隔視聴時に使用するパスワードを入力します。(最大 12文字)
※英数字を含む複雑なパスワードを設定してください。
「確定」を選択します。
- ④「保存」を選択します。



■専用アプリ「WCMV」の登録

遠隔視聴を行うスマートフォン・タブレットに専用アプリ「WCMV」をインストールし、ユーザーアカウントを作成します。

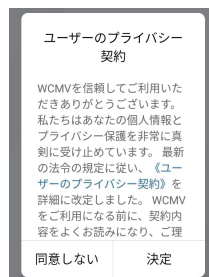
【iOS】App Storeから『WCMV』をインストールします。

【Android】Google playから『WCMV』をインストールします。

- ①アプリを起動します。
- ②「ユーザーのプライバシー契約」が表示されます。
「決定」を選択します。



WCMV



- ③ポップアップや通知の権限を求められます。
全て許可します。



遠隔視聴を終了するときは WCMVを終了してください。

終了の手順は各デバイスにより異なります。デバイスの操作方法をご確認ください。

例)

ホーム画面の下部から上にスワイプし、画面の中ほどでそのまま指を止めます。

左右にスワイプして、終了するアプリを探します。

アプリのプレビューを上からスワイプして、そのアプリを終了します。

■モニターの登録

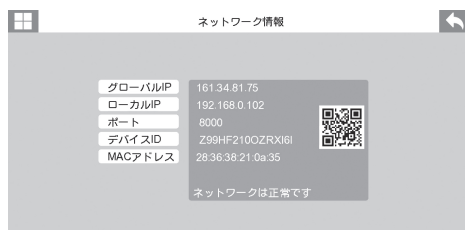
①ホーム画面で「+」を選択します。



② ID入力箇所の右端のアイコンを選択します。
カメラが起動し、QRコード読み込みの画面に切り替わります。



③モニターを操作し、「ネットワーク情報」の画面からQRコードを読み込みます。
画面左側の「>」を選択します。



④「設定」⚙️を選択します。

⑤「ネットワーク設定」🌐を選択します。

⑥「ネットワーク情報」を選択します。

⑦ QRコードを読み込むと「ID」が自動的に入力されます。
モニターにて登録したパスワードを入力すると「登録デバイス」に追加されます。



■映像の視聴

「登録デバイス」に表示されているサムネイルを選択します。

分割画面が表示されます。

任意のチャンネルをダブルタップすると1画面に切り替わります。

視聴を終了する場合は画面左上の「<(デバイス名)」を選択すると登録デバイスの画面に戻ります。

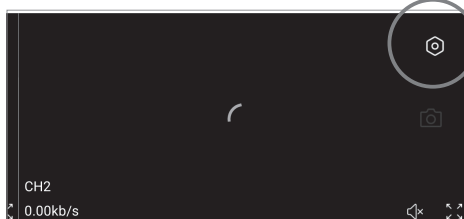
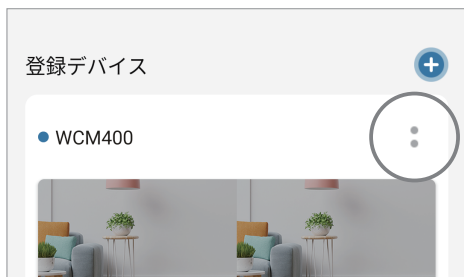


■録画再生

ホーム画面の ● もしくはライブ映像の画面で右上の  を選択し、「再生」を選択すると録画映像を視聴できます。

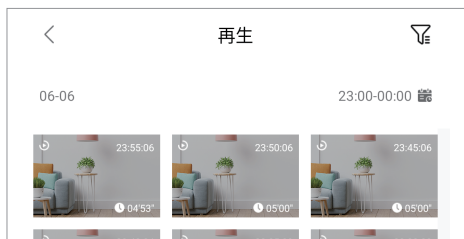
現在の時刻に近い時間の録画データが表示されます。

サムネイルを選択すると再生が始まります。



サムネイルの画面では 1時間分の録画データの画面が表示されます。

23:00-00:00  を選択すると、表示する時間を変更できます。



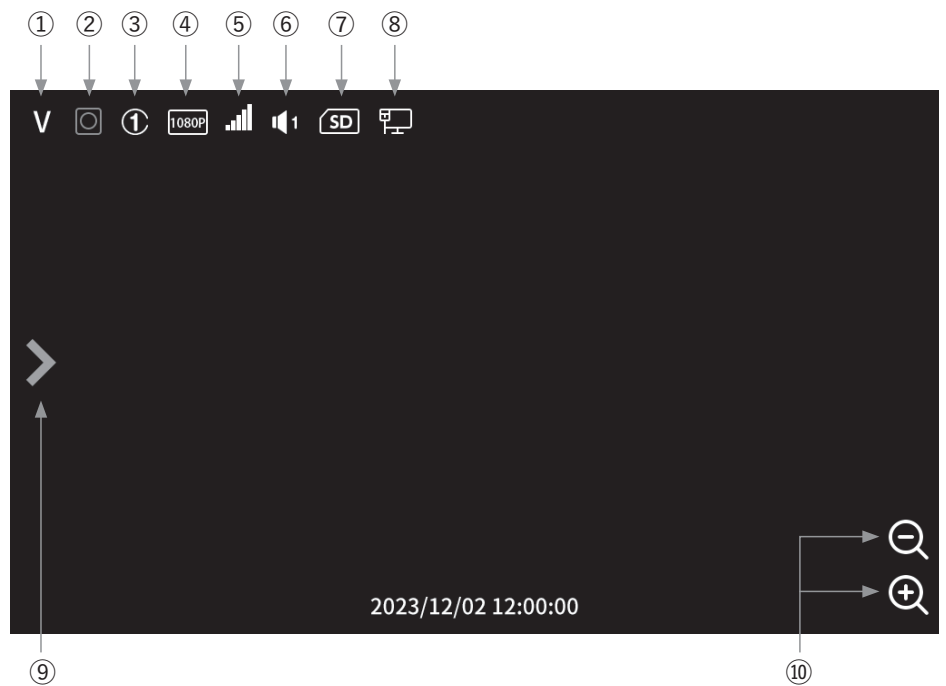
日付の検索を行う場合は右上の  をクリックします。

カレンダーが表示されるので任意の日時を選択します。



各種機能について

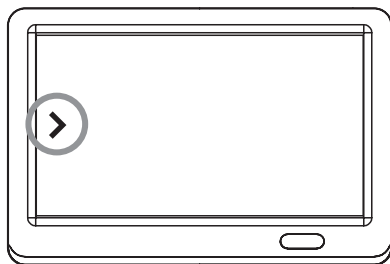
ライブ画面について



①		選択中のカメラを表します。	②		録画の状況を表します。 「REC」と表示がでると録画中です。
③		カメラの番号を表します。	④		解像度を表します。 1080P/720P/480Pで表示されます。
⑤		電波の受信レベルを表します。 4本以上の環境を推奨します。	⑥		モニターの音量を表します。 選択中のカメラからのみ音声の出力が可能です。
⑦		選択されている記録メディアを表します。 「SD」もしくは「USB」で表示されます。			記録メディアにアクセスできないことを表します。 記録メディアの容量が足りない場合にはFULLと表示されます。
⑧		LANケーブルの接続状態を表します。 ネットワークに接続できていない場合には「×」が表示されます。	⑨		クイックメニューを表示します。
⑩		「+」を選択するとデジタルズームを行います。			

■クイックメニュー

画面左側の「>」を選択するとクイックメニューが開きます。



再生

録画再生を行います。



音量

モニターから出力される音量の調整を行います。



レイアウト

1画面や4分割など表示設定の変更を行います。



設定

メインメニューを開きます。

設定

クイックメニューの  「設定」を選択すると表示されます。



録画設定

録画再生や録画に関する設定を行います。



カメラ設定

カメラの解像度の変更やペアリングを行います。



ネットワーク

遠隔視聴の設定を行います。



システム

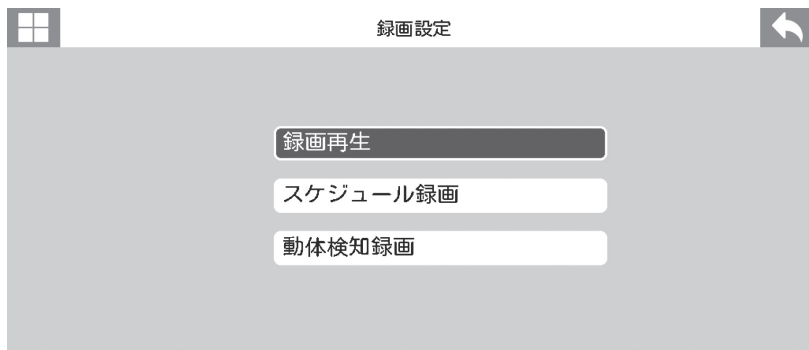
各種設定メニューを開きます。

録画設定

タッチパネル：   

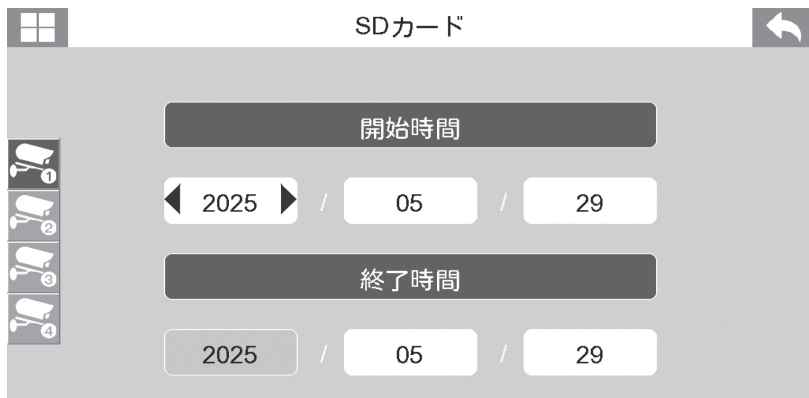
リモコン：  

録画再生や録画に関する設定を行います。



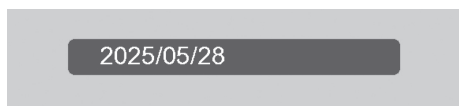
■録画再生

録画再生を行います。



再生するカメラの番号を選択します。

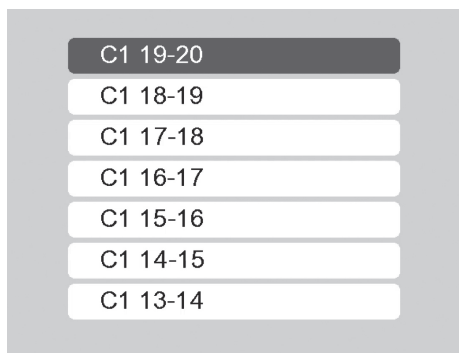
録画再生を行う範囲を設定し、「検索」を選択します。



録画データが存在する日付が表示されます。
任意の日付を選択します。

「削除」を選択すると任意の日付の録画データ全てを削除します。

※削除したデータは復元できません。



録画データが存在する時間が表示されます。

C1～C4: カメラ番号

19-20: 19:00～20:00

「▶」を選択すると前の時間が表示されます。

任意の時間を選択します。

◀ 001/002 ▶

「削除」を選択すると任意の時間の録画データ全てを削除します。



動画のサムネイルと時間が表示されます。

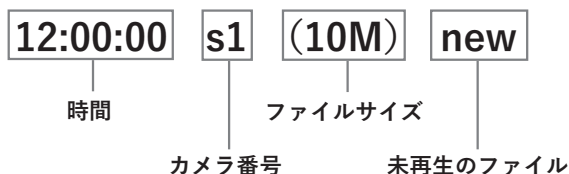
時間の色が変わっているファイルが現在選択されています。

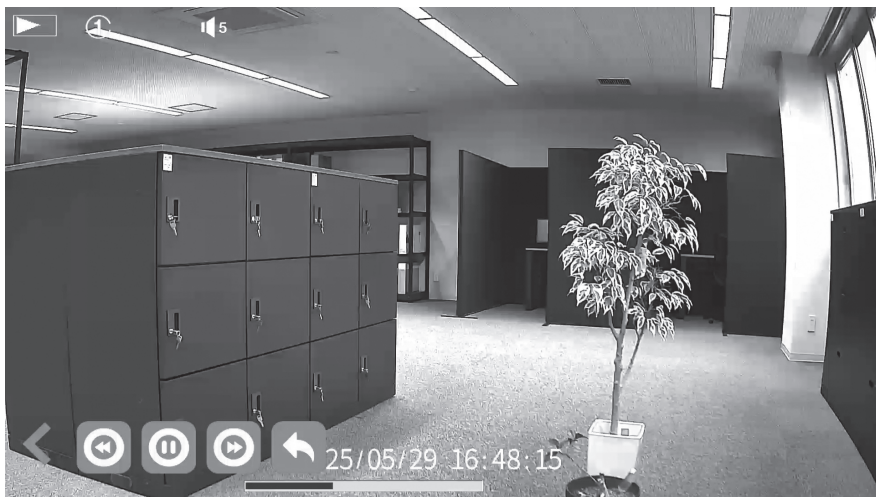
もう一度選択すると再生を開始します。

※録画データは最長 5分毎に 1ファイル生成されます。

「削除」を選択すると現在選択されているファイルを削除します。

●ファイル名について





画面左下の「▶」を選択するとメニューが表示されます。



巻き戻し

動画の巻き戻しを行います。
再度選択すると 4倍速になります。



一時停止 / 再生

動画の一時停止、再生を行います。



早送り

動画の早送りをを行います。
再度選択すると 4倍速になります。



戻る

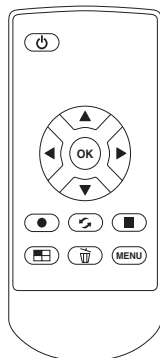
再生を停止し前の画面に戻ります。



カメラを複数使用している場合は右側に現在の映像が表示されます。

録画再生が面をダブルタップすると一画面表示に切り替わります。

録画再生中のリモコン操作について



一時停止 / 再生



早送り



巻き戻し



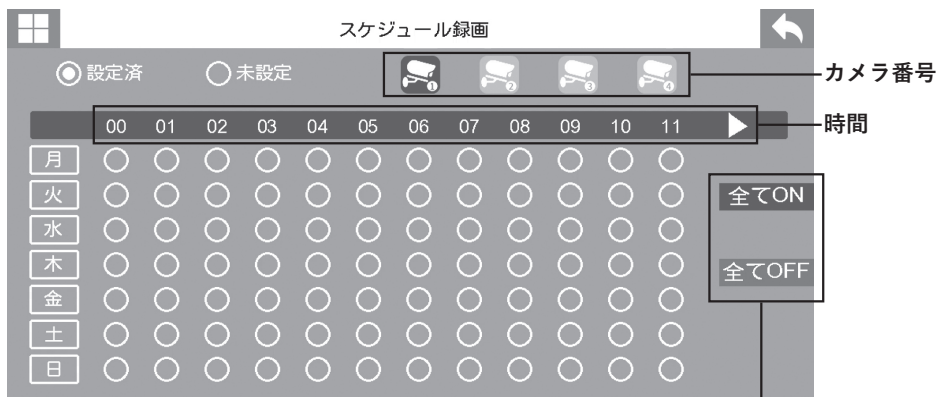
メニュー表示



戻る

■スケジュール録画

スケジュールでは、1時間毎・曜日毎のスケジュール設定を行うことができます。
毎日、24時間録画する場合は全ての項目を●設定済に変更します。
設定変更後は「保存」を選択します。



「全てON」を選択すると全ての曜日、全ての時間が設定済になります。
「全てOFF」は設定を全て解除します。

録画設定はカメラごと行う必要があります。

複数台カメラを利用している場合はカメラ 2～4 も必ず設定してください。

スケジュール録画のリモコン操作について

- OK 決定
- 午前／午後の切り替え
- 保存
- ▶ 項目の移動
- カメラ番号切り替え
- MENU 戻る

※メニュー操作時はスケジュール録画設定が停止します。メニューからカメラ映像表示画面に戻ると録画が再開します。

■動体検知録画

映像に変化が発生した前後のみ録画します。

設定変更後は「保存」を選択します。

動体検知録画

カメラ番号

動体検知録画 OFF ✓ ON

録画停止時間 30秒 45秒 60秒 ✓ 90秒 120秒 180秒

感度 高 ✓ 中 低

エリア設定 エリア▶

●動体検知録画: 「ON」を選択すると動体検知録画が有効になります。

●録画停止時間: 映像の変化が終了してから録画を停止するまでの時間を設定します。

●感度: 検知の感度を設定します。※実際の撮影環境でテストを行い感度を決めます。

●エリア設定: 動体検知を有効にするエリアを設定します。

動体検知録画のリモコン操作について

- OK 決定 画面切り替え MENU 戻る
- ▶ 項目の移動 ● 保存



Vの表示があるエリアが動体検知が有効であることを示します。

動体検知を行わない部分を選択し、「保存」を選択します。

※メニュー操作時は動体検知録画設定が停止します。

メニューからカメラ映像表示画面に戻ると録画が再開します。

※動体が激しい環境下では誤検知や未検知が発生する場合があります。

スケジュール録画をお使いください。

※スケジュール録画が有効な場合、動体検知録画は無効となります。

※強い日光やアスファルト、砂利、夜間にノイズが多くなる場合は誤検知が発生する場合があります。

カメラ設定

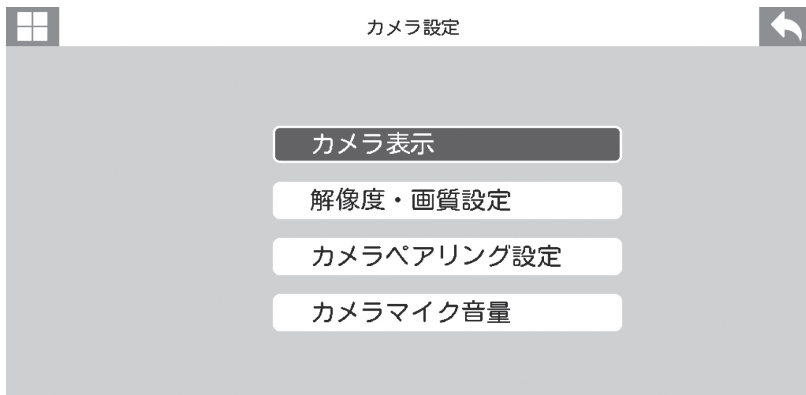
タッチパネル：



リモコン： (MENU)



カメラの解像度の変更やカメラのペアリングを行います。



■カメラ表示

映像を表示するカメラを選択します。

設定変更後は「保存」を選択します。

※ペアリングを行うと自動的に ON に変更されます。



※表示を OFF に変更したカメラは録画されません。

■解像度・画質設定

カメラの解像度・画質を設定します。

設定変更後は「保存」を選択します。

解像度・画質設定

1

2

3

4

プリセット

推奨

高品質

長時間録画

カスタム

解像度

Full HD (1920x1080)

HD (1280x720)

VGA (640x480)

画質

高画質

標準

低画質

※カメラの通信状況が悪い場合は解像度や画質を落とすことで改善する場合があります。

動体検知録画のリモコン操作について

- OK

決定
- カメラ番号切り替え
- MENU

戻る
- 項目の移動
- 保存

プリセットについて

- 推奨・・・解像度：HD 画質：高画質
- 高品質・・・解像度：Full HD 画質：高画質
- 長時間録画・・・解像度：VGA 画質：低画質

録画時間の目安

録画解像度		SD カード 128GB	SD カード 256GB	ハードディスク 1TB	ハードディスク 3TB	ハードディスク 10TB
Full HD	カメラ 1 台	4.8 日	9.5 日	41.4 日	124.3 日	373 日
	カメラ 4 台	3.2 日	6.5 日	25.4 日	76.1 日	253.7 日
HD	カメラ 1 台	7.5 日	15.0 日	58.7 日	176.1 日	586.9 日
	カメラ 4 台	3.2 日	6.5 日	25.4 日	76.1 日	253.7 日
VGA	カメラ 1 台	14.7 日	29.4 日	114.9 日	344.8 日	1149.4 日
	カメラ 4 台	3.9 日	7.8 日	30.6 日	91.8 日	306.1 日

※画質：高画質 で設定した場合の目安となります。

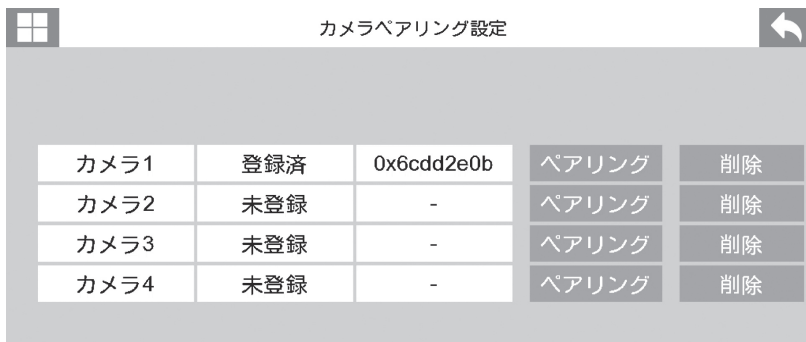
※録画時間は連続録画を想定した場合の目安値です。

動きの多い映像や色の種類が多い、強い光など、撮影環境によって録画時間が極端に短くなることがあります。

■カメラペアリング設定

カメラを追加する場合はペアリングを行います。

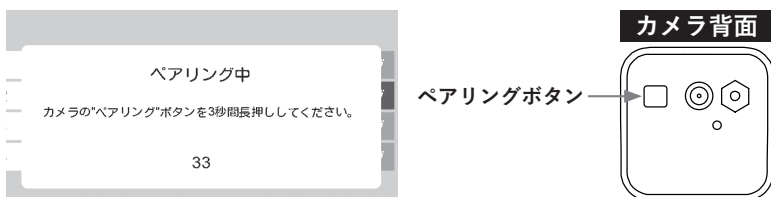
カメラのペアリングはモニターの近くにカメラがある状態で行ってください。



「ペアリング」を選択すると表示が切り替わります。

「ペアリング中」の表示が出ている間に、ペアリングを行うカメラのペアリングボタンを長押しします。「ペアリング完了」の表示が出るとモニターにカメラが登録されます。

※カメラ本体へ電源が供給され、20秒以上経過してからペアリングの操作を行ってください。



■カメラマイク音量

モニターから出力されるカメラのマイク音量を設定します。

設定変更後は「保存」を選択します。

※ミュートの状態でも音声は録音されます。



ネットワーク設定

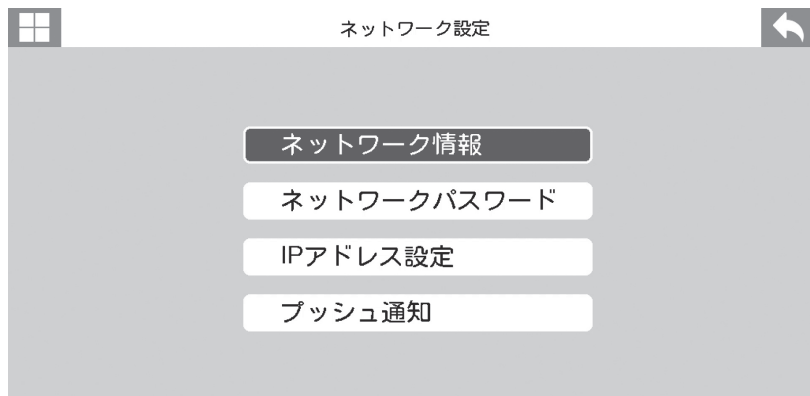
タッチパネル：



リモコン： (MENU)

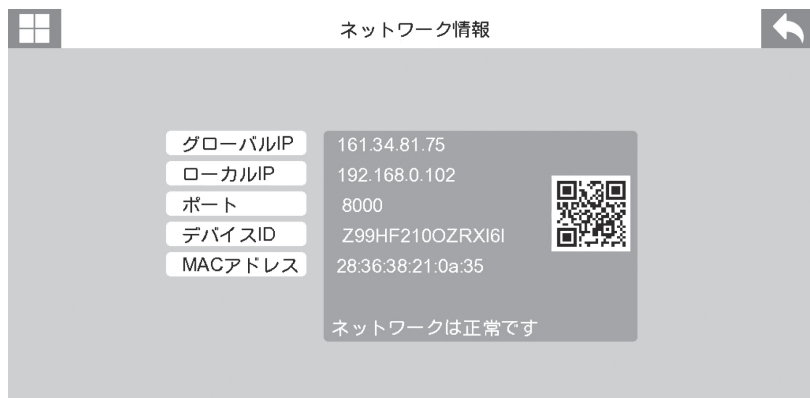


遠隔視聴の設定を行います。



■ネットワーク情報

モニターの設定情報を表示します。



「ネットワークは正常です」と表示されていれば遠隔視聴の準備ができています。

QRコードは専用アプリからデバイス IDを読み込むために使用します。

「サーバーが見つかりませんでした」と表示されている場合は p20～ p21を参照してください。

■ ネットワークパスワード

遠隔視聴を行う場合のパスワードを設定します。
設定変更後は「保存」を選択します。



空欄を選択すると入力画面が表示されます。

- ③ 遠隔視聴時に使用するパスワードを入力します。(最大 12 文字)
※ 英数字を含む複雑なパスワードを設定してください。
「確定」を選択します。

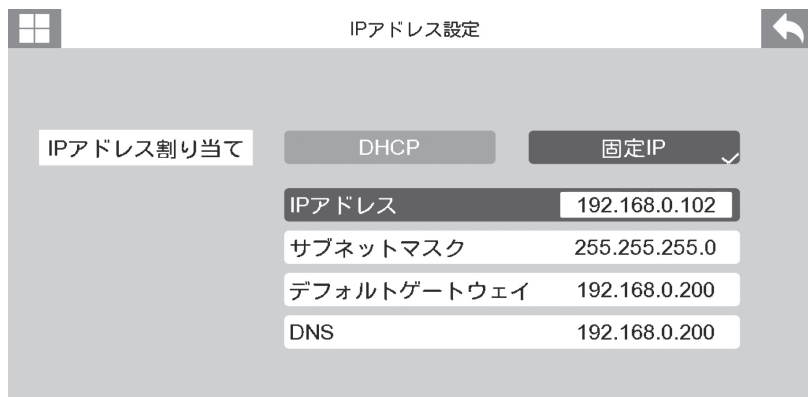
■ IP アドレス設定

モニターの IP アドレスなどを設定します。
設定変更後は「保存」を選択します。



DHCP: ルーターから自動で IP アドレスが割り当てられます。

固定 IP: 手動で IP アドレスなどネットワーク情報を入力します。



IPアドレス設定		
IPアドレス割り当て	DHCP	固定IP ✓
IPアドレス	192.168.0.102	
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	192.168.0.200	
DNS	192.168.0.200	

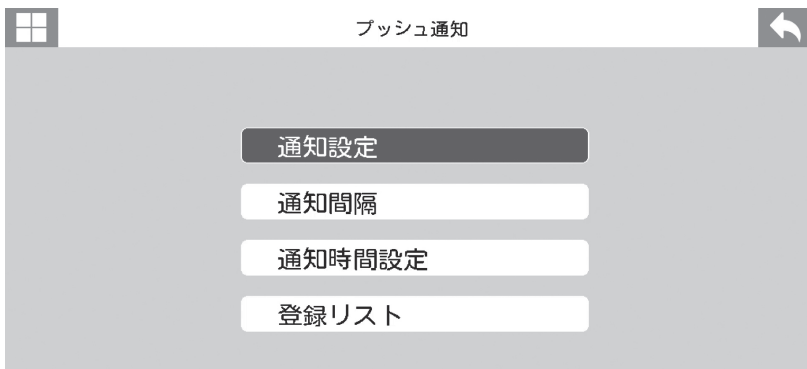
※ 一般的なインターネット環境であれば DHCP を使用してください。

固定 IP を使用する場合はネットワーク管理者やルーターを設置した方に入力内容を確認してください。

※ 詳しくは p20～p21 を参照してください。

■プッシュ通知

動体検知が発生した際のスマートフォン・タブレットへのプッシュ通知の設定を行います。



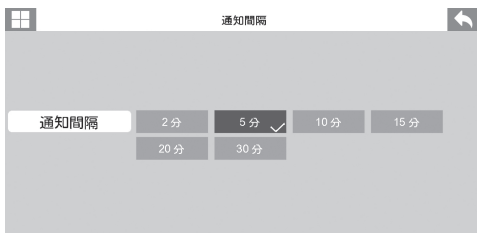
The screenshot shows the 'プッシュ通知' (Push Notification) settings screen. It has a title bar with a window icon on the left and a back arrow on the right. The main area contains four large, rounded rectangular buttons stacked vertically: '通知設定' (Notification Settings), '通知間隔' (Notification Interval), '通知時間設定' (Notification Time Setting), and '登録リスト' (Registration List).



The screenshot shows the '通知設定' (Notification Settings) screen. It has a title bar with a window icon on the left and a back arrow on the right. The main area contains two buttons: 'ON' and 'OFF'. The 'OFF' button is highlighted with a dark background.

通知設定

プッシュ通知の「ON」「OFF」を設定します。



The screenshot shows the '通知間隔' (Notification Interval) screen. It has a title bar with a window icon on the left and a back arrow on the right. The main area contains a row of buttons for '通知間隔' (Notification Interval) with options: '2分', '5分' (selected with a checkmark), '10分', and '15分'. Below these are two more buttons: '20分' and '30分'.

通知間隔

1度通知が発生してから次の通知までの時間を設定します。



The screenshot shows the '通知時間設定' (Notification Time Setting) screen. It has a title bar with a window icon on the left and a back arrow on the right. The main area contains two time selection sections. The first section is labeled '開始時間' (Start Time) and shows a time picker with '00' for hours and '00' for minutes. The second section is labeled '終了時間' (End Time) and shows a time picker with '23' for hours and '59' for minutes.

通知時間設定

プッシュ通知を行う時間帯を設定します。



The screenshot shows the '登録リスト' (Registration List) screen. It has a title bar with a window icon on the left and a back arrow on the right. The main area contains a single entry in a list: 'mtsales@mothertool.co.jp'.

登録リスト

プッシュ通知を行うユーザーが表示されます。
遠隔視聴を行うと自動的に登録されます。

システム

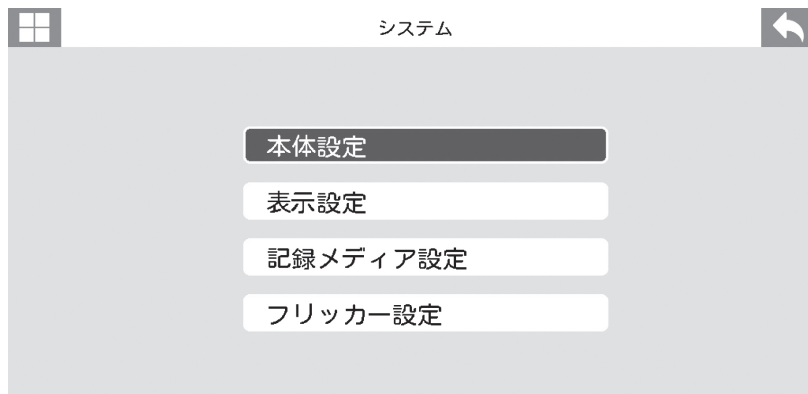
タッチパネル：



リモコン： (MENU)



各種設定メニューを開きます。



■本体設定

日時設定や自動再起動の設定を行います。



日時設定

日付や時間の設定を行います。

※ネットワーク機能を使用する場合は、1時間に1回自動的に時刻合わせをします。

※時間は数時間で数秒ずれることがあります。

定期的に時間の調整は行ってください。



言語

「日本語」「ENGLISH」から選択します。



システム情報

システムのバージョンなどを確認できます。



アップデート

カメラのファームウェアの更新を行います。
ファームウェアの更新は弊社のホームページ
(<http://www.mothersool.co.jp>)で公開します。

カメラのアップデート

- ①空の SDカードを用意します。
- ②モニターに SDカードを挿入し、SDカードをフォーマットします。(P43参照)
- ③弊社ホームページからダウンロードしたファイルを解凍し、SDカードのルートディレクトリ
(SDカードを開いて一番最初にフォルダがある場所)へ保存します。
- ④モニターの電源を一度切り、SDカードを挿入します。
- ⑤モニターの電源を入れ、アップデートメニューへ移動します。
SDカード内のファームウェアを自動で検出されます。
- ⑥更新したい項目を選択し、「OK」を選択すると更新が始まります。
- ⑦更新の成功・失敗に関わらず、モニタが再起動します。
- ⑧システム情報からバージョン情報を確認します。
- ⑨更新が失敗する場合は、④からの手順を繰り返します。

モニターのアップデート

- ①空の SDカードを用意します。
- ②弊社ホームページからダウンロードしたファイルを解凍し、SDカードのルートディレクトリ
(SDカードを開いて一番最初にフォルダがある場所)へ保存します。
- ③モニターの電源を一度切り、SDカードを挿入します。
- ④自動的にアップデートが始まり、終了すると再起動します。



自動再起動

モニタの自動再起動を設定した時間で毎日行います。

再起動することでパフォーマンスを維持し、システムの安定性を高めることができます。



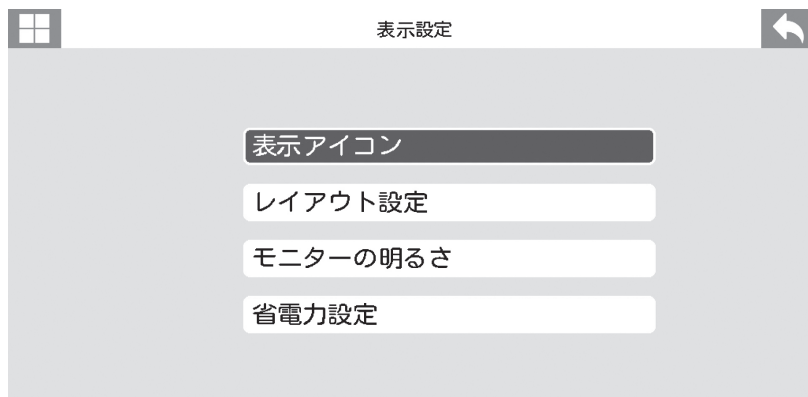
設定初期化

各種設定内容を初期化します。

※録画データ、ペアリング済みのカメラは削除されません。

■表示設定

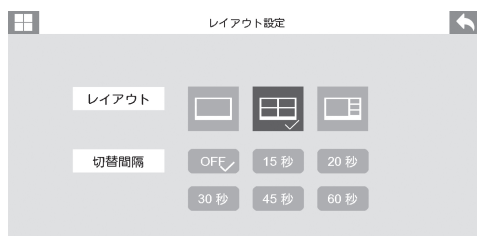
表示アイコンや分割画面の設定を行います。



表示アイコン

ライブ画面のアイコン表示を ON/OFFします。

※アイコンに関しては p25を参照してください。

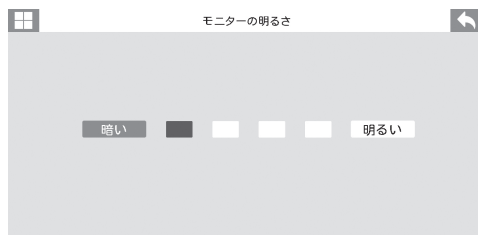


レイアウト設定

ライブ画面表示設定を行います。

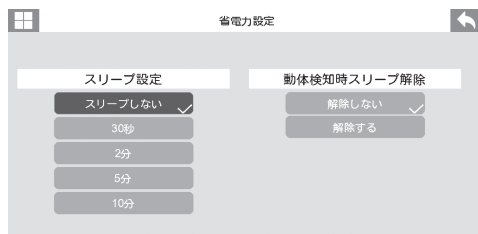
レイアウト：分割画面の表示設定

切替時間：自動的に表示するカメラが切り替わる時間を設定します。



モニターの明るさ

モニターの明るさを設定します。



省電力設定

モニターを操作しないとき設定した時間で表示を OFF にすることができます。

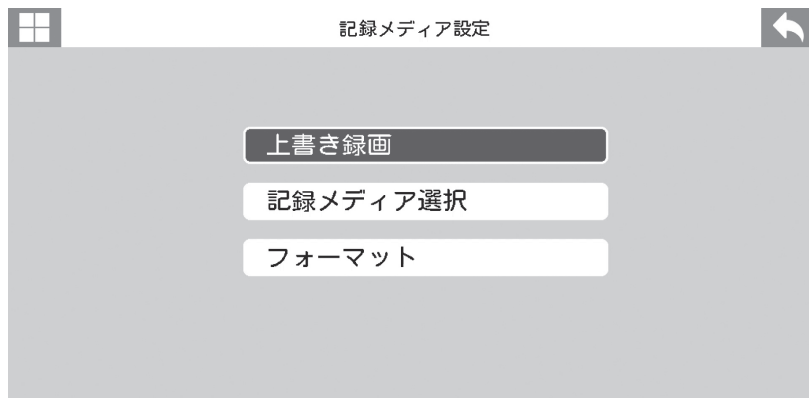
液晶モニターは長時間同じ画面を表示すると、その画像が残像となる焼付きが発生することがあります。本機能を使用することで焼き付きを防ぐことができます。

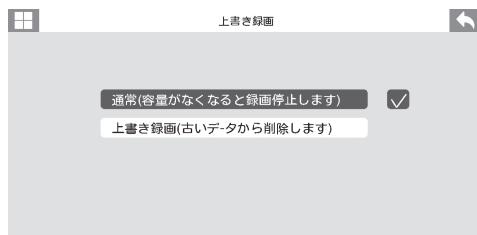
スリープ設定：無操作時に非表示に切り替わるまでの時間を設定します。

動体検知時スリープ解除：動体検知が発生した際に自動的に表示します。

■記録メディア設定

記録メディアの選択やフォーマットを行います。

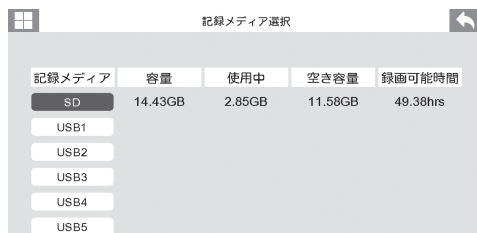




上書き録画

通常：記録メディアの容量が一杯になると録画を停止します。

上書き録画：記録メディアの容量が一杯になると古いデータを削除し、新しいデータを書き込みます。



記録メディア選択

「記録メディア選択」を選択します。

SD：SDカードに録画します。

USB1：ハードディスクに保存します。

※2TB以上のハードディスクはUSB1、USB2、USB3、USB4、USB5という名称で2TBごと分割されます。USB1が一杯になると自動的にUSB2に録画されます。



フォーマット

記録メディアのフォーマットを行います。初めて接続する場合は必ずフォーマットを行ってください。

※フォーマットを行うとデータは全て削除されます。

※フォーマットが失敗する場合や記録メディアを認識しない場合には、パソコンを使用してFAT32形式に再フォーマットしてから接続してください。

なお、パソコンでのFAT32フォーマット方法については、各記録媒体のメーカーにご確認ください。

※2TB以上のハードディスクはUSB1、USB2、USB3、USB4、USB5という名称で2TBごと分割されます。

フリッカー設定

フリッカーの設定を行います。



蛍光灯などがチラつく場合にはお住まいの地域に合わせたフリッカーの設定を変更します。
東日本：50Hz 西日本：60Hz

外部モニターとの接続

MT-WCM400のモニター映像は、HDMI入力端子を備えているモニターに映すことができます。接続する際は、HDMIケーブル(別売)をご用意ください。

- ① MT-WCM400のモニターの電源を切ります。
- ②電源が切れた状態で HDMIケーブルを接続します。同時に外部モニターにも接続します。
- ③ MT-WCM400のモニターと外部モニターの電源を入れ、外部モニターの映像入力を HDMIに切り替えます。
- ④映像が表示されます。

※外部モニターに映像を出力する場合、本体のモニターは非表示となります。

リモコンにて操作を行ってください。

※外部モニターにカメラ音声は正しく出力されることがあります。

※リモコンの操作方法は、10ページを確認してください。

※外部モニター接続中にリモコンの「削除ボタン」を押すと、外部モニターへ表示する画面の解像度が変更されます。

480Pと 1080Pを切り替えます。モニターの環境に応じて切り替えを行ってください。

※外部モニターの映像表示を MT-WCM400のモニターに戻した際に、画面表示解像度が正しく切り替わらないことがあります。

この場合は、モニターの電源を切り、再度電源を入れてください。

※映像が映らない場合には外部モニターと MT-WCM400のモニターを再起動してください。

遠隔視聴アプリケーション WCMV について

遠隔視聴を行うスマートフォン・タブレットに専用アプリ「WCMV」は iOS、Android端末で
使用できるアプリケーションになります。

【iOS】 App Storeから『WCMV』と検索

【Android】 Google playから『WCMV』と検索

※他の監視カメラ用のアプリケーションでは視聴できません。

※ PC用のアプリケーションはありません。

スマートフォンかタブレットにて視聴してください。

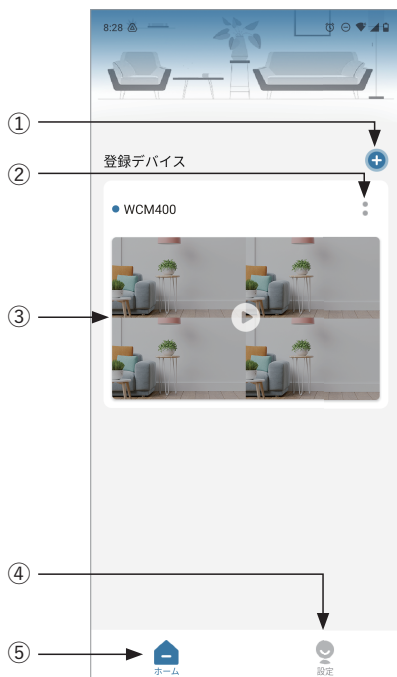


WCMV

遠隔視聴の詳しい設定方法は p21～ p25を参照してください。

■ WCMV の機能について

ホーム



①デバイスの追加を行います。

②登録デバイスの設定メニューを開きます

③登録されたデバイスを表示します。
サムネイルを選択するとライブ映像を視聴します。

④ WCMVの設定メニューを開きます

⑤「ホーム」画面を開きます。

ライブ画面



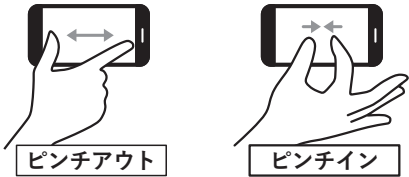
①	ホーム画面に戻ります	②	CH1: カメラ番号 00.00kb/s: 通信速度
③	デバイス設定を開きます	④	スクリーンショットを撮影します 保存先: 設定 > 私のアルバム > 写真
⑤	カメラの音声のON/OFFを切り替えます	⑥	1画面表示と4分割表示を切り替えます

※①③④は 1度画面をタップすると表示、非表示が切り替わります。

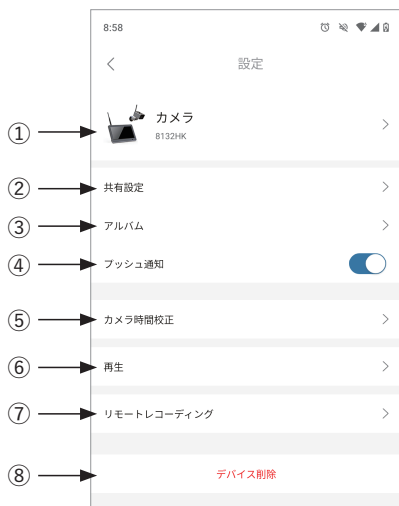
その他の操作方法

■ 4分割画面で任意のチャンネルをダブルタップすると 1画面表示に切り替わります。
再度ダブルタップすると 4分割表示に戻ります。

■ 1画面の状態ではピンチアウトで
デジタルズームします。
ピンチインでデジタルズームを
解除します。



登録デバイスの設定



- ① デバイス情報を表示します。
パスワードの変更や表示するカメラを設定します。
- ② 他のユーザーにも遠隔視聴できるようにします。
- ③ WCMVで撮影したスクリーンショットや動画の閲覧を行います。
- ④ 動体検知発生時のプッシュ通知の ON/OFFを設定します。
- ⑤ 使用中のスマートフォン・タブレットの時間にカメラの時間を調整します。
- ⑥ 録画データの再生を行います。
- ⑦ 手動録画を行います。
- ⑧ 登録されているデバイスを削除します。

デバイス情報

登録されたデバイスの名称の変更やシステムバージョンを確認します。

「デバイス名」を選択すると名称を変更できます。

「デバイスのパスワード」を選択するとパスワードを修正します。

※モニター側のパスワードを変更する機能ではありません。

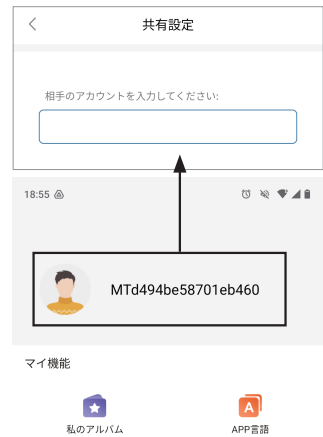
パスワード変更が必要な場合には、モニターを操作しパスワードを変更してから「デバイスのパスワード」を修正します。

「表示チャンネル設定」を選択すると表示するカメラの ON/OFF を変更します。

8:25 A	📶										
🔒 📶 🔋 🔊 🔌											
⏪											

共有設定

他のユーザーにも視聴ができるように設定します。
他ユーザーのホーム画面から  を選択します。
表示されている MT から始まるアカウントを入力します。
共有が完了すると、他ユーザーにデバイスが登録されます。



カメラ時間校正

遠隔視聴できる環境であれば自動的にタイムサーバーと通信し時刻の補正を行っていますが、時刻がズレている場合に使用すると、スマートフォンの時刻にカメラの時刻を調整することができます。

デバイス設定＞カメラ時間校正

「校正を開始する。」を選択すると時刻が修正されます。



再生

録画再生を行います。

デバイス設定 > 再生 もしくはライブ画面右上のを選択します。

カメラ 1 の1時間分の録画データが表示されます。

サムネイルを選択すると録画再生が始まります。

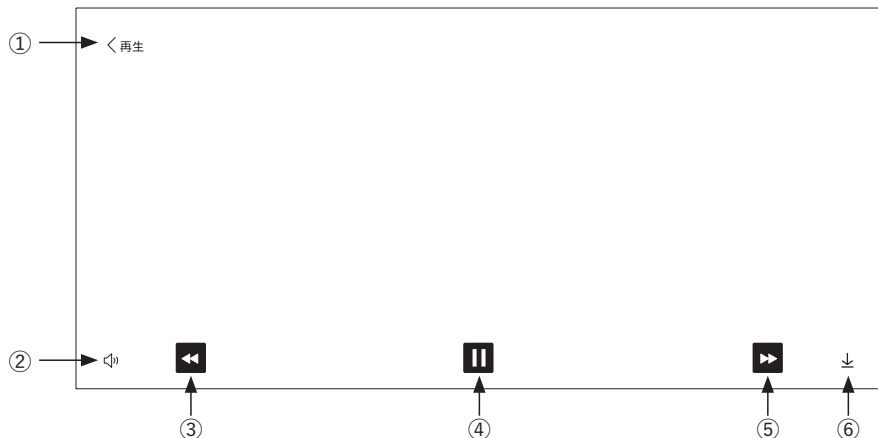
16:00-17:00  を選択すると表示する時間を変更できます。

日付の検索を行う場合は右上のをクリックします。
カレンダーが表示されるので任意の日時を選択します。

閲覧するカメラを変更する場合は右上のをクリックします。
カレンダーの下部の「チャンネル選択」から任意のカメラを選択します。



再生画面

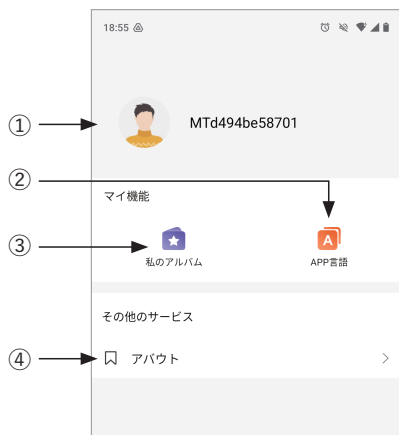


① < 再生	前の画面に戻ります。	② 	音声のON/OFFを変更します。
③ 	巻き戻しを行います。 ※早送り中の場合には一時停止してから選択してください。	④ 	一時停止/再生を行います。
⑤ 	早送りを行います。 ※巻き戻し中の場合には一時停止してから選択してください。	⑥ 	録画データをダウンロードします。 ダウンロードしたデータはアルバムから確認します。

※インターネット環境によっては、再生や巻き戻しが正常に動作しない場合があります。

動作が不安定な場合は、ページの再読み込みや安定した通信環境でのご利用をお試しください。

設定



ホーム画面で  を選択すると WCMVの設定画面が表示されます。

- ①ユーザー IDを表示します。
- ② WCMVの言語を変更します。
- ③ WCMVで撮影したスクリーンショットやダウンロードした録画データを閲覧します。
- ④プライバシーポリシーの表示やキャッシュの削除を行います。

アルバム

WCMVで撮影したスクリーンショットや画面録画のデータを閲覧できます。

サムネイルを選択すると保存されているデータを表示します。

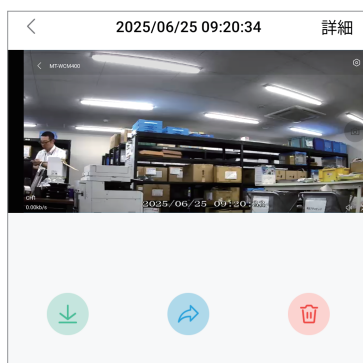
◀ 前の画面に戻ります。

詳細 保存されたデータの日時などを表示します。

↓ 表示している画像や映像を使用しているデバイスにダウンロードします。

↗ 表示している画像や映像を共有します。

🗑 表示している画像や映像を削除します。



録画時間の目安

録画解像度		SD カード 128GB	SD カード 256GB	ハードディスク 1TB	ハードディスク 3TB	ハードディスク 10TB
Full HD	カメラ 1 台	4.8 日	9.5 日	41.4 日	124.3 日	373 日
	カメラ 4 台	3.2 日	6.5 日	25.4 日	76.1 日	253.7 日
HD	カメラ 1 台	7.5 日	15.0 日	58.7 日	176.1 日	586.9 日
	カメラ 4 台	3.2 日	6.5 日	25.4 日	76.1 日	253.7 日
VGA	カメラ 1 台	14.7 日	29.4 日	114.9 日	344.8 日	1149.4 日
	カメラ 4 台	3.9 日	7.8 日	30.6 日	91.8 日	306.1 日

※画質：高画質 で設定した場合の目安となります。

※録画時間は連続録画を想定した場合の目安値です。

動きの多い映像や色の種類が多い、強い光など、撮影環境によって録画時間が極端に短くなることがあります。

オプション品

本機に使用できるオプション品になります。

カメラモニター用高利得アンテナセット

MT-WCM-A オープン価格

カメラ専用高利得アンテナ

MT-INC-A オープン価格



標準のアンテナと比べ電波強度を約 1.3倍強化することができます。

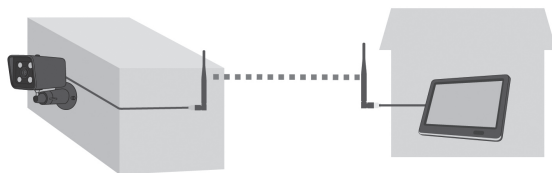
カメラの映像が途切れる、電波が安定しない場合には高利得アンテナを使用することにより、状況が改善する場合があります。

ただし、他の機器が発する電波やノイズ等の影響で通信状況が悪い場合には、感度が高くなるため悪化することがあります。

アンテナ延長ケーブル

MT-EXT20M オープン価格

カメラ、モニター間に遮蔽物が多く電波が届かない場合にはカメラ、もしくはモニターのアンテナを延長することにより遮蔽物を避けて電波が届けることが可能となります。



※あらゆる環境で電波の改善を保証するものではありません。ご理解の上ご使用ください。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に下記の項目を確認してください。

症状	確認事項	参照ページ
カメラの映像がモニターに表示されない。	カメラとモニターの電源は入っていますか？	13～14
	カメラとモニターにアンテナは接続されていますか？	13～14
	カメラとモニターはお互いに電波が届く場所に設置されていますか？	6・17
	カメラのペアリングは済んでいますか？	15
	省電力モードでモニターの OFF 設定をしている場合、モニターが省電力状態の可能性があります。 モニターをタッチするか、リモコン操作をして表示を復帰させてください。	20
	『カメラ表示』はオンになっていますか？	33
始めは映像が映っていたが急に映らなくなった。	カメラとモニターのアンテナが向き合うように設置環境を見直してください。	6・17
	カメラと同じ 2.4GHz 帯の機器が近くにありませんか？ 電波の干渉の原因となり、カメラ映像信号がモニターに送信されない可能性があります。設置環境を見直してください。	6・17
	カメラを再起動することで改善する場合があります。 アダプターをコンセントから抜き、再起動してください。	
	カメラを再度ペアリングすることで改善する場合があります。 ペアリングを試してください。	15
カメラの映像が見えづらい	設定初期化を行うことで改善する場合があります。 設定初期化後は再度録画設定やネットワークの設定を行ってください。	41
	カメラのレンズが汚れていませんか？汚れている場合には柔らかい布等で汚れを取り除いてください。 映像が暗い場合にはモニターの明るさを調整してください。	42

症状	確認事項	参照ページ
カメラの映像がコマ送りになる、映像が途切れやすい。	電波の受信状況は良好ですか？	17
	カメラと同じ 2.4GHz 帯の機器が近くにありませんか？ 電波の干渉の原因となり、カメラ映像信号がモニターに送信されない可能性があります。設置環境を見直してください。	6・17
	近隣に電波塔等強い電波を発する設備はありませんか？	6
	解像度・画質設定を調整することで改善することがあります。	34
	カメラを複数台設置していると、モニター側の処理が遅くなり、コマ送りになることがあります。 1 画面表示で確認してください。	41
	カメラを複数台設置している場合は、カメラ同士が干渉することがあるため、カメラ同士の距離を最低でも 1m は離してください。	6
	降雨時や降雪時は受信状況が悪くなる場合があります。 また、カメラのアンテナに直接雨や雪、蜘蛛の巣などが触れると、送信状況が悪くなります。カメラの設置環境をご確認いただき、アンテナ部に物理的な干渉がある場合は取り除いてください。	6
	MT-WCM400 を複数台お使いの場合は、モニター同士が干渉することがあるため、モニター同士の距離を最低でも 5m 以上離して設置してください。	6
300m の無線到達距離を満たしているにもかかわらず映像が映らない。	300m はあくまでも目安です。外部電波の干渉や壁等の遮蔽物がない見通しでの距離となります。	6
	カメラとモニターの間に遮蔽物があると正しく受信できません。特に金属製の物体は電波を遮断する特性があります。設置環境を見直してください。	6
カメラのペアリングができない	カメラの電源は入っていますか？	13
	ペアリングの際に、カメラがペアリングモードになっているかご確認ください。	15

症状	確認事項	参照ページ
外部モニターにカメラ映像が出力されない	外部モニターの電源は入っていますか？	44
	HDMI ケーブルは正しく接続されていますか？	44
	外部モニター接続中にリモコンの「削除ボタン」を押して解像度の変更を試してください。	6・44
音声聞こえない	カメラマイク音量がミュートになっていませんか？	35
	外部モニターにスピーカーは備わっていますか？	
動体検知が機能しない	動体検知はオンになっていますか？	32
	動体検知の感度を調整してみてください。	32
	スケジュール録画が有効になっていませんか？	31～32
動体検知の反応が意図しない状態にある	車や人の通行、木々の揺れ等を感知している場合があります。検知エリアを絞るか、カメラの向きや設置場所を変えてみてください。	32
	動体検知の感度を調整してみてください。	32
	動体検知のエリアを必要な部分のみに設定してください。	32
	動体検知録画は録画終了後に、再度検知および感知が作動しても、録画開始までに一定時間必要となります。連続した録画をご希望の場合は『スケジュール録画』を設定してください。	32
夜間撮影時に映像が映らない	周辺に光源があると、より鮮明に夜間映像を取得することができます。設置環境を調整してみてください。	
	ガラス越しの撮影は、赤外線 LED が反射するため、外側の映像を確認できません。	
	赤外線照射距離（20m）を超える対象物は正しく撮影できません。	
	壁面に設置している場合に手前の壁が画角に入っていないませんか？近くに反射する物体がある場合には奥の映像は暗くなりやすいです。画角を調整してください。	
録画されない	SD カードあるいは外付 HDD は正しく接続されていますか？	15
	SD カードあるいは外付 HDD は正しくフォーマットされていますか？	16
	SD カードあるいは外付 HDD に十分な空き容量はありますか？	16・43

症状	確認事項	参照ページ
録画されない	カメラとモニターの電源は入っていますか？モニターの電源を切ると全機能が停止します。	14
	『録画モード』が『通常』に設定されていませんか？『通常』に設定すると、空き容量がなくなり次第録画を停止します。	43
	日時は現在の日時に設定されていますか？異なる場合は日時設定を行ってください。	39
	録画設定は行っていますか？	31～32
	スケジュール録画設定は正しく設定されていますか？	31
	録画したいカメラの表示がOFFになっていませんか？	33
	手動録画は、メインメニュー画面に移動すると録画が解除されます。再度設定を行ってください。あるいは、スケジュール録画を設定してください。	10
	スケジュール録画を実行中は、他の録画機能は停止いたします。	32
録画画質が粗い	解像度・画質設定を調整してください。	34
	夜間映像は白黒撮影になります。	
	電波に干渉する機器が周辺にありますか？	6
アプリ上でモニターが検出されない	ネットワーク情報を確認し、『ネットワークは正常です。』の表記が確認できなければ、再度ネットワークアドレスを設定してください。	21～22
	パスワードはネットワークパスワードと同じものを入力してください。	23
	モニターとルーター間の LAN ケーブルは正しく接続されていますか？	22
	ルーターの電源は入っていますか？	
	インターネットサービスプロバイダーの契約はありますか？	21
	モニターを再起動してください。	
	スマートフォンやタブレットの Wifi を OFF にしてください。	

症状	確認事項	参照ページ
映像がかくかくしている	モニター映像をインターネットに送信するには4Mbps以上の上り回線速度が必要になります。	
	1画面表示に切り替えてください。	
アプリ上にカメラ映像が表示されない	モニターで各種設定を行っている場合、カメラ映像が表示されません。カメラ映像表示画面に戻ってください。	
	ネットワーク環境が十分ではない可能性があります。ネットワーク環境の安定した場所で再度接続を試みてください。	
スマートフォン・タブレットに『通知』が来ない	通知設定はオンになっていますか？	
	動体検知設定はオンになっていますか？	
	スマートフォン・タブレットのアプリの通知設定は許可されていますか？	
モニターが起動しない 再起動を繰り返す	記録メディアを取り外し、モニターを再起動してください。	
	正常に起動する場合は記録メディアが故障している可能性があります。	

※問題が解決されない場合は、保証書に記載されている連絡先までお問い合わせください。

免責について

- 本製品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。本製品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も次の事項に関して一切の責任を負わないものとします。
 1. 本製品に関して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
 2. お客様の誤使用や不注意による障害または本製品の破損などの不便・損害・被害
 3. お客様による本製品の分解、修理または改造が行われたことの場合、それに起因するかどうかに関わらず発生した故障・損害・被害
 4. 本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
 5. 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
 6. お客様による監視映像(記録を含む)が何らかの理由で公となり、または使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
 7. 記録または登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
 8. 製品の故障により発生する再設置・再施工等の工事費用について

修理について

- 修理をご依頼いただく際は、はじめに、この「保証」の内容をご確認ください。
- 不具合の原因は、設定の誤りや一時的な誤動作である可能性があります。修理をご依頼の前に、再度本取扱説明書をご確認ください。また、電源の再投入や設定初期化を試していただきますようお願いいたします。
- 修理は持込修理となります。出張修理等はありませんので、予めご了承ください。
- 故障状況によっては、長期間お預かりさせていただくことがあります。
- 故障に関しての現場確認や立ち合い等は行っておりません。
- 未使用品でも保証期間を過ぎた製品については有償修理となります。製品に異常がありましたら速やかにご連絡ください。
- 付属品につきましては、修理対応は行っておりません。
- 製品の補修部品を製造終了後も保有いたしますが、部品の使用状況及び供給状況等により、修理対応終了時期が早まる場合があります。また、同等機能を持つ後継製品および相当品に交換を行うことがあります。予めご了承ください。
- 交換につきましては、正常動作を確認したりペア品をご提供する場合があります。
- 修理後の保証期間は3か月となります。修理後3か月以内に同一箇所の再修理が必要な場合は、無償修理とさせていただきます。
- 修理は製品の修復とそれに付随する作業を行います。改造等の特別対応は行っておりません。予めご了承ください。

無償修理について

取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間中に、本製品が故障した場合、保証書に記載された保証期間内に販売店に修理を依頼してください。

ただし、次に掲げる場合は、保証期間内にあっても無償保証の適用を受けることができませんのでご容赦ください。

- 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
- ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合。
- 製品ラベルが剥がされている場合。
- 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはご購入日を確認できるレシート等の書類が添付されていない場合。
- 製品をお買い上げいただいた後、施工時や運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
- 使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、筐体の開封、分解掃除等または、当社が指定するもの以外の機器との接続により製品が故障または破損した場合。
- 泥・砂・水かぶり、落下、衝撃等が原因で発生した製品の故障または破損した場合。
- 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地異、または公害や異常電圧、闘争、戦争などの外部的要因により、製品が故障または破損した場合。
- 消耗部品が自然磨耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
- 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、使用方法にあると認められる場合。
- ご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた製品の故障および損傷の場合。（例：埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入による故障等。）
- 保管上の不備（高温多湿の場所、ナフタリンや樟腦の入った場所での保管、電池の漏液等）や手入れの不備による製品の故障または破損した場合。

有償修理について

保証期間を超えた製品が故障した場合や無償保証が適用されない場合において、当社が修理可能と判断した場合、修理費用を請求して当該故障箇所の修理をいたします。修理費用は個別に定めます。

■修理ご依頼の際は、保証書と併せて修理依頼書をお送りください。

修理依頼書は下記のURLからダウンロードしてください。

<https://www.mothertool.co.jp/repair>

保証書(持込修理)

保証書に必要事項を記入し本品に本保証書を添えて、ご購入販売店または弊社宛にご送付ください。
ご購入年月日は販売店にてご記入願います。
販売店名及びその押印無きものは無効となりますので、ご購入時に必ずご確認ください。

機種名 **MT-WCM400**

シリアルNo

保証期間:お買い上げ日 年 月 日より3年間 ※アダプターは1年間

お お名前

客 ご住所

様 電話番号

店名・住所・電話番号

販
売
店

EP

保証規定

保証期間中に取扱説明書に添った正常な使用状態で故障等が生じた場合は、保証規定により、無償修理または同等品もしくは代用品と交換致します。但し、下記事項に該当する場合は、保証の対象から除外致します。

記

①製品仕様で定める使用可能な範囲を超えた条件(定格や環境等)や取扱説明書の手順、注意事項を怠ったことが原因とする故障及び損傷 ②弊社以外による修理または改造に起因する故障 ③ご購入後の輸送または落下等による故障 ④火災・水害・地震・落雷等の天災地変及び公害・塩害・ガス害(硫化ガス等)・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)等による故障及び損傷 ⑤消耗部品の交換または補充 ⑥保証書の提出がない場合 ⑦その他、弊社の責任とみなされない故障

※本保証書は、日本国内においてのみ有効です。※保証書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。

※この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<製品の仕様・取扱いに関するお問い合わせ先>

株式会社 マザーソール

〒386-0033 長野県上田市御所291

TEL:0268-25-2332 FAX:0268-25-2398



<修理に関するお問い合わせ・送付先>

株式会社 マザーソール 品質保証部 CS課

〒386-0033 長野県上田市御所291

TEL:0268-75-8578 FAX:0268-25-8410

